

教科：国語

種目：国語

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい国語
三省堂	15	現代の国語
教出	17	伝え合う言葉 中学国語
光村	38	国語

調査項目と着眼点 種目【国語】

調査項目	着 眼 点
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<p>(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性</p> <p>(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習</p>
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<p>(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等</p> <p>(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成</p>
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<p>(1) 他教科等における読書の指導や学校図書館における授業との関連</p>
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<p>(1) 教科書の重量やページ数</p> <p>(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等</p> <p>(3) 上記以外の使用上の便宜</p>

意見書 種目【国語】 発行者【東書】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭にはこれから学ぶ内容の学習事項や、前学年の既習事項が一覧として示され、学習の見通しが立てられるよう配慮されている。また、系統立てた「言葉の力」が3年間を通して段階的に積み上がるよう、巻末の『「言葉の力」一覧』にまとめられている。 ・資質・能力を「言葉の力」として明示し、「読むこと」で身に付けた言葉の力を各教材間で生かせるよう工夫されている。また、他教科の学習や実生活にも生かせる言語活動のテーマが示され、どの生徒でも身に付けた力を実感できるよう工夫されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「学びの扉」で気付きから学習意欲を引き出し、基礎的な力が鍛えられるよう、巻末に「学びを支える言葉の力」を設定している。また「論理的な言葉の力」「文学的な言葉の力」「対話的な言葉の力」と分類し、具体的な手立てが適切に示されている。 ・教材本文には、ふりがなを付けた漢字が多く、どの子も読み進められる。また、教材で学んだ言葉を生かした言葉の学習（「広がる言葉」）が位置付けられており、自分の力で学習が深められるよう工夫されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な読書案内により、3学年で合計361冊の本が紹介され、他教科の学習と関連付けたり、生徒の多様な興味に応じたりすることができるよう配慮されている。また、各学年に読書活動の手引きが付され、主体的に読書を楽しむことができるよう工夫されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・十分な強度をもち、かつ軽量を備えた用紙を使用し、持ち運びの負担を軽減している。 ・表紙は耐久性が高く折れにくく、製本は堅牢である。カラーユニバーサルデザインを取り入れている。 ・巻頭で、国語科のねらいや学習の進め方、教科書の使い方が分かりやすく説明されている。

意見書 種目【国語】 発行者【三省堂】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・読みの方略を学ぶ「読み方を学ぼう」を設け、3学年で全22種類が示されている。さらに、各学年の巻末に『「読み方を学ぼう」一覧』を設け、学習した読みの方略を振り返って確かめることができるよう配慮されている。 ・「話すこと・聞くこと」や「書くこと」の学習では、取り組む言語活動の文種や活動の特徴を示し、付きたい資質・能力との関連が明示されている。さらに、対話的な学びの具体が示されており、学習活動を円滑に行えるよう配慮されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教材末に「学びの道しるべ（語彙を豊かに）」を設け、学習過程を示し、主体的に学べるよう意図されている。また、「学びを広げる」では、多様な言語活動が設定されている。 ・「学びの道しるべ」にある「学びを振り返る」には、教材の学習目標に対する活動について、指定されたキーワードをもとに自分の言葉でまとめられるように工夫されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・読書案内により、3学年で合計276冊の本が紹介され、生徒の多様な興味に応じることができるよう配慮されている。また、全学年の巻末資料に「情報探しの方法」を掲載し、図書館やインターネットを活用して情報を効果的に調べることができるよう工夫されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・十分な強度をもち、かつ裏写りを抑えた軽量な用紙を使用し、持ち運びの負担を軽減している。 ・表紙は耐久性が高く、折れにくくなっている。製本は堅牢で、さらに開きやすくなっているため、読みやすい紙面となっている。 ・巻末には、学習した内容や活用できる他の教材がまとめられており、汎用性のある学び方が習得できるようにしている。

意見書 種目【国語】 発行者【教出】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭の「言葉の地図」で、各単元や教材の内容や目標を示し、系統的・段階的に学習が進められるよう工夫されている。また、学習指導要領に示された言語活動例を網羅し、習得、活用を相互に生かして学習できるよう、教材が配置されている。 ・「話すこと・聞くこと」、「書くこと」においては、「ここが大事」で、つきたい資質・能力や学び方のポイントを示し、他領域でも活用できる論理的思考力に焦点を当てる工夫がされている。また、言語活動の主題（テーマ）はSDGsをもとに多様な話題が設定されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・見通しをもって学習が進められるよう、各教材の初めには「学びナビ」が設けられており、教材の説明や読み方、学習内容の重点が図解により可視化されている。また、学習目標を「振り返り」で自覚的に確かめられるよう工夫されている。 ・各学年「学びのチャレンジ」のページには、図や資料を用いて自分で取り組める問題が設定されている。また、巻末の「言葉の自習室」には、国語学習に関わる資料や言語活動について取り上げられており、自分で学習を進める際の参考や支援となるように配慮されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・単元に含まれる教材の話題などに関連した図書を、3学年で合計274冊紹介し、それぞれの教材の理解をより深めるとともに、読書の充実を図っている。また、学校図書館を計画的に利用し、その機能の活用を図ったり、読書交流を行ったりする教材を全学年に設けている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・裏写りの少ない、軽量ながら文字の視認性が高い用紙を使用し、持ち運びの負担を軽減している。 ・表紙は耐久性が高くて折れにくく、製本は堅牢である。印刷は鮮明であり、形や濃淡で識別できるよう工夫されている。 ・マークやデザインの仕様が統一的に整理されており、教材の重点に集中でき、内容が把握しやすいレイアウトとなっている。

意見書 種目【国語】 発行者【光村】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1年間の学習を見通すことができるように、身に付ける力が巻頭に一覧として示されている。また、学習のポイントを体系的に見渡すことができる「学習の窓」を巻末に一覧で示し、各教材での課題解決に役立てられるよう工夫されている。 ・新設の「情報の扱い方に関する事項」に対応する「情報のレッスン」や「思考のレッスン」を見開きで示し、汎用的な資質・能力を、対話を通して学べるよう工夫されている。また、学習した知識・技能を「話すこと・聞くこと」などの他領域でも生かせるよう配慮されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「学習」と題し、教材末に学習目標と学習過程を見開き構成で明示している。学習内容の小見出しの提示や、重点とする過程の色分けにより、学習の流れと身に付ける力をよく理解し、主体的に学べるよう工夫されている。 ・各学年「文法・漢字・振り返り」は、文法や漢字のまとめ、さらに学習した3領域の問題や、身に付いた力を確かめる構成となっており、学習内容を自分で復習し、力が付いたことを実感できるよう配慮されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な分野の本が3学年で合計277冊紹介されており、他教科の学習と関連付けた読書を推進し、読書への関心を高める工夫がよくされている。また、様々な読書活動や図書館の活用方法が位置付けられており、学校図書館の利用推進と情報活用能力の育成が図られている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・耐久性、見やすさを兼ね備えた軽量な用紙を使用し、持ち運びの負担を軽減している。 ・表紙は耐久性が高く折れにくく、製本は堅牢である。印刷は鮮明であり、ユニバーサルデザインに対応している。 ・巻末の資料が充実しており、様々な学習に活用できるよう工夫されている。

教科：国語

種目：書写

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい書写
三省堂	15	現代の書写
教出	17	中学書写
光村	38	中学書写

調査項目と着眼点 種目【書写】

調査項目	着 眼 点
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<p>(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性</p> <p>(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習</p>
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<p>(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等</p> <p>(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成</p>
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<p>(1) 書写の学習で身に付けた資質・能力を、各教科等の学習や生活の様々な場面で生かすことができたり、伝統と文化に親しめたりする内容</p>
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<p>(1) 教科書の重量やページ数</p> <p>(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等</p> <p>(3) 上記以外の使用上の便宜</p>

意見書 種目【書写】 発行者【東書】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・文字を正しく整えて速く書くための基礎的・基本的な知識及び技能が「書写のかぎ」で整理されており、学年間の系統性・発展性を踏まえながら学習を進めることができる。また、書く「動き」を重視した学習により、行書の特徴が理解できるよう工夫されている。 ・「生活に広げよう」のページでは、職場訪問や地域行事への参加等、生徒に身近な活動を題材として取り上げることで、身に付けた知識及び技能を日常生活で生かすための思考力、判断力、表現力を育むことができるよう工夫されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・手紙や年賀状、本のポップ等の書き方の説明があり、書写の学習の意義を社会生活の関わりのなかで実感できるようになっている。また、文字文化の歴史について、写真や図を用いて説明され、興味をもって主体的に学習に臨めるよう工夫されている。 ・教科書の内容が「書写のかぎ」を核とした問題解決的な学習になっている。また、二次元コードを読み取って動画や資料を見ながら学習することができ、家庭でも主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「情報を整理した書き方」や「身の回りの文字の目的と工夫」等、他教科の学習や日常生活の様々な場面で生かすことができるようになっている。また、書き初めの手本の掲載や、古典作品を書くページを設けることで伝統と文化により親しめるよう工夫されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の重量は325g、ページ数は146ページとなっている。巻末にある「書写活用ブック」「人名用漢字」等の資料が充実し、自分で学習したり、学習を発展させたりすることができるようになっている。 ・色覚多様性への配慮、UDフォントの使用等により、生徒にとって学びやすい紙面になっている。また、書き込み欄を下に配置することで、利き手に関わらず、教材文字が見やすくなるよう配慮されている。 ・AB版で大きな書き込み欄があり、情報の区切りが分かりやすい紙面となっている。また、製本は堅牢で長期使用に耐えられるものになっており、表紙は耐久性を高める工夫がされている。

意見書 種目【書写】 発行者【三省堂】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・毛筆が硬筆による書写の能力の基礎を養うことを踏まえ、毛筆学習のあとには硬筆で確かめる「書いて身につけよう」を設けている。基礎的・基本的な知識及び技能を定着させ、他の文字にも応用できる力がつくよう工夫されている。 ・学習指導要領の五つの指導事項に対してそれぞれ教材を設定し、発達の段階に応じて系統的に学習できるようになっている。各学年末には「やってみよう」があり、単元で身に付けた思考力、判断力、表現力を発展させ、活用できるようになっている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・3年生の教材では、手書き文字の魅力を伝え広めながら社会で活躍する人物を取り上げることで、文字を手書きすることの意義を認識させたり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で強く実感させたりするとともに、職業観を養えるよう工夫されている。 ・「基礎編」では、書写の学習に役立つ動画資料として、デジタルコンテンツを提供している。教科書に掲載している二次元コードを読み取ることで、硬筆・毛筆の姿勢や持ち方、筆の運び方、用具の扱い方など基礎的な内容を自分で確認できるようになっている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・国語との関連教材が配置されているだけでなく、理科や社会など他教科との関連教材を設け、教科横断的な学習ができるよう工夫されている。また、伝統と文化に親しむ内容として、書き初め用の手本が各学年に2つ設けられている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の重量は256g、ページ数は130ページとなっている。生徒にとってわかりやすい用語・表現を用いるだけでなく、独自の明朝・ゴシック体を使用するなど工夫されている。 ・カラーユニバーサルデザインを意識し、生徒にとって見やすく、学びやすい配色となっている。また、色による区別に加えて、形の違いや記号・番号・説明文などの補助的な手がかりを設けている。 ・巻末に「資料編」があり、手紙・送り状・のし袋・願書・原稿用紙など、学習場面・社会生活での書字をサポートする例が示されている。

意見書 種目【書写】 発行者【教出】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校での学習との円滑な接続のために、系統的に学習を進めることができるよう、構成されている。基礎的・基本的な知識・技能が学べるよう明快な筆遣いの図版が構成されている。行書への導入が丁寧であり、平易に学べるよう工夫されている。 ・各都道府県の城跡写真や味わい深い先人の書を取り上げるなど、愛国心や郷土愛、日本文化について学べるよう構成が工夫されている。また、今日的な問題にも触れ、様々な生活の中で書写の能力を生かし、思考・判断・表現ができるよう工夫されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「書式の教室」のページでは、手紙や包み紙、願書や志望理由書などの書写の学習を生かした例が資料で掲載されており、実生活で役立つ作法や知恵が学べるよう工夫されている。また、目的に合わせて筆記具を選ぶなど、表現の方法について分かりやすく学べるよう工夫されている。 ・学習ステップが明確に示してあり、学習者にも学習の手順が容易に分かるようになっている。また、二次元コードの掲載で、デジタルコンテンツへのリンクが可能であり、家庭での学習が充実するよう工夫されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各教科の書く活動と連動しており、各教科のノート例などがバランスよく掲載され、教材化されている。また、毛筆で学習した書き方を、硬筆での他字への応用や、さらに日常化までの流れをつかむことができるよう工夫されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本体の重量は306g、146ページの構成である。収録資料が豊富であるが、軽量の紙を使用しており、持ち運びしやすいものとなっている。 ・ユニバーサルデザインに配慮した紙面となっている。教科書のページが半紙型を維持した紙面であるため、書き始めの位置や字形の整え方、余白の取り方などが工夫されている。 ・表紙はA B判サイズとなっており、教科特性を考え、表紙には撥水コーティングが施され、水や墨の汚れにも強く、丈夫に製本されている。

意見書 種目【書写】 発行者【光村】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に示された「我が国の言語文化に関する事項」の「書写」の指導事項を系統的かつ効果的に学習できるよう、各教材・単元での学習内容を焦点化し、生徒の発達の段階を考慮しつつ、段階的に配列されている。 ・全教材に学習のポイントが一目で分かる「学習の窓」を設定し、身に付けた知識及び技能を日常生活で生かすための思考力、判断力、表現力を育むことができるようになっている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「日常に役立つ書式」では、手紙やはがき、原稿用紙等の書式を整理して示し、身に付けた書写の力を、日常生活に生かす手がかりとしている。 ・生徒が見通しをもって主体的に学習に取り組めるよう「考えよう→確かめよう→生かそう」という学習の流れで構成されている。また、「書写ブック」では、文字の書き方を確認しながら、硬筆で繰り返し練習し、書く力を定着させることができるよう配慮されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・書写で習得した知識及び技能を国語や他教科、学校生活に役立てることができるよう配慮されている。また、古典文学や短歌・俳句を書いて味わう「季節のしおり」や「名文を書いてみよう」など、体験を通して、伝統的な言語文化に親しめるよう配慮されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の重量は291g、ページ数は158ページとなっており、適度な重さ、ページ数となっている。見開き半紙大で、見やすいB5判サイズとなっており使いやすく工夫されている。 ・配色とデザインに十分配慮したユニバーサルデザインとUDフォントを使用している。また、目次や小さい文字には、読みやすさを追求した書体を用いて生徒への配慮がなされている。 ・強度が強く、鉛筆で書きやすい用紙を採用している。表紙には、防水効果があって汚れにくく、撥水コーティング加工が施されている。

教科：社会

種目：社会(地理的分野)

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい社会 地理
教出	17	中学社会 地理 地域にまなぶ
帝国	46	社会科 中学生の地理 世界の姿と日本の国土
日文	116	中学社会 地理的分野

調査項目と着眼点 種目【社会（地理的分野）】

調査項目	着 眼 点
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<p>(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性</p> <p>(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習</p>
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<p>(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等</p> <p>(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成</p>
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<p>(1) 地図・公共施設・情報通信ネットワークなどの活用</p> <p>(2) 現実の課題に関する社会的事象の取り扱い</p>
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<p>(1) 教科書の重量やページ数</p> <p>(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等</p> <p>(3) 上記以外の使用上の便宜</p>

意見書 種目【社会（地理的分野）】 発行者【東書】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「集める」「読み取る」「まとめる」のコーナーでは、資料を活用する視点が明示されており、技能を確実に習得するよう配慮されている。また、「見方・考え方」のコーナーを設け、思考力・判断力・表現力等を育んだり、「みんなでチャレンジ」のコーナーでは、話し合う活動の充実を図ったりするよう配慮されている。 ・各節の冒頭部に単元全体の探究課題を設定し、各項目で課題を解決しながら、段階的に学びの定着を図り、問題解決的な学習が進められるよう構成されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各節の探究課題に沿った写真やグラフ等の資料が精選され、学習意欲の喚起が図られている。また、まとめの活動ではポスター作りやイベントの企画案作りなど、社会や生活との関わりの中で実感できる学習活動となるよう工夫されている。 ・地形や気候、産業の様子などの資料のレイアウトを統一することで、他地域と比較しながら自分で考え、自分で学習が進められるよう配慮されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地図やグラフ等の資料が豊富であり、社会的事象を様々な視点で追究しやすくなっている。二次元コードが記載され、他分野・他教科の教科書へのリンク、Web ページや動画等のコンテンツ利用ができるよう工夫されている。 ・持続可能な開発目標（SDGs）を軸に、地域的課題について具体的に取り上げながら、学習できるよう構成されている。また、日本の領土問題について、場所、原因、解決に向けての動きが、地図、写真、本文等から理解しやすいよう配慮されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・A B判、302 ページ、574 g と比較的軽量で持ち運びやすい。 ・UDフォントが使用され、教科書の中心に本文、周囲に資料を掲載する配置で読みやすい。グラフは、色覚特性のある生徒にも見やすい色使いになっている。 ・用語解説、統計・資料、索引が巻末に掲載されており、調べ学習の充実が図られている。また、巻頭には世界の自然、巻末には世界の主な家畜、世界の主な農作物が掲載され、具体的にイメージしながら学習することができるよう配慮されている。

意見書 種目【社会（地理的分野）】 発行者【教出】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習課題の「確認」のコーナーが設けられ、知識及び技能が確実に習得できるようになっている。また、単元のまとめには、「ワードチェック」のコーナーで語句の説明や学習内容と関連のある事柄を紹介するなど、知識及び技能を習得させるよう工夫されている。 ・課題解決に向けて、本文中に資料番号が位置付けられ、番号の示す資料を確認しながら問題解決的な学習が進められるよう配慮されている。また、「表現」のコーナーで、学習課題に対してのまとめの視点を明確にすることで言語活動の充実が図られるよう配慮されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・産業や環境、歴史的な背景などの社会や生活に関わる視点を提示し、学習意欲の喚起を図ったり、多面的・多角的に特色をまとめたりできるよう工夫されている。 ・各単元のまとめに「ワードチェック」を設け、知識の定着を確かめたり、資料を活用して地域の特色をまとめたりするなど、自分で考え、自分で学習が進められるよう配慮されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地図や写真等の資料が豊富にあり、社会的事象を、様々な視点で追究しやすくなっている。二次元コードが記載され、その単元での学習内容に関わったWebページへアクセスでき、関連する情報をさらに調べることができるよう工夫されている。 ・世界の諸地域を持続可能な開発目標（SDGs）を軸に、地域的課題について考えるよう配慮されている。また、日本の領土問題について、場所、原因、解決に向けての動きが、地図、写真、本文等から理解しやすいよう配慮されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・A B判、308ページ、600gである。 ・UDフォントを使用しており、色覚特性にも配慮されて読みやすくなるよう工夫されている。また、一単位時間の学習が、見開き2ページで構成されている。 ・用語解説、統計・資料、索引が掲載されている。また、巻頭には世界遺産、巻末には世界の主な家畜、世界の主な農作物が掲載されており、興味・関心をもって、学習に取り組めるよう配慮されている。

意見書 種目【社会（地理的分野）】 発行者【帝国】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「未来に向けて」「地理プラス」において防災や環境面など学びの発展性が示されている。特に、持続可能な発展に向けた地球的課題について学びが深められるよう工夫されている。 ・節の振り返りの「地理的な見方・考え方を働かせて説明しよう」のコーナーでは、ウェビングマップや地図によるまとめ方などの表現方法が工夫されている。また、私たちの生活との関わりについての視点を与え、自分たちの生活について考える言語活動が工夫されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各節の冒頭に「写真で眺める〇〇」のページが設けられ、地域の姿を大観できるようにしている。これから学習する地域の特色を視覚的にとらえ、興味・関心を高めてから学習に入ることができるよう配慮されている。 ・各節の巻頭ページや学習を振り返るページに、二次元コードで学習内容に関連する動画や問題の解説を閲覧することができ、自分で学習が進められるよう工夫されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地図や写真等の資料が豊富にあり、社会的事象の位置や空間的な広がりに着目しやすくなっている。二次元コードから、学習内容を確認する動画や、NHK for schoolのコンテンツ利用ができるよう工夫されている。 ・現実の課題に関する社会的事象について、本文や巻末資料で扱われており、日本の領土問題に関して、日本の立場を明確にして表記されている。また、持続可能な開発目標（SDGs）に関する記述がそれぞれの単元の中で、明確に記載されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・A B判、310ページ、592gである。 ・一単位時間の学習が、見開き2ページで構成されている。また、グラフには、UDフォントを使用しており、色覚特性にも配慮した色使いになっている。 ・用語解説、統計・資料、索引など、学習が充実する資料が整っており、興味・関心をもって、学習に取り組めるよう配慮されている。

意見書 種目【社会（地理的分野）】 発行者【日文】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「資料活用」のコーナーで資料の読み取り方法が丁寧に提示されている。小学校の学習内容が示され、確実な基礎基本の習得につながるよう配慮されている。また、各単位時間に「確認」のコーナーで学びを振り返るポイントが提示されている。 ・「見方・考え方」「深めよう」のコーナーにおいて、学習課題を解決する視点や方法が示され、見通しをもって学習を進め、思考力・判断力・表現力等を高めることができる。また、「チャレンジ地理」において、学習内容を生かして、今日的な課題について考え議論する言語活動が位置付けられている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元の章末に「チャレンジ地理」や「アクティビティ」として単元のテーマに対するまとめの活動が位置付けられている。また、グループでの学習等、活動後に意見を集約する問いもあり、協働を促すよう配慮されている。 ・家庭学習に対して、「学習のまとめ」として各単元の基礎的・基本的な問題が位置付けられており、自分で学習が進められるよう配慮されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・グラフや地図等の資料が豊富にあり、地域の特色や社会的事象の空間的な広がりに着目しやすくなっている。教科書内の二次元コードから、学習内容を確認する画像や動画、関連するWebページへのリンクができるよう工夫されている。 ・現実の課題に関する社会的事象について、本文や巻末資料で扱われており、日本の領土問題に関して、日本の立場を明確にして表記されている。また、巻末に持続可能な開発目標（SDGs）について記載されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・A B判、298ページ、566gと比較的軽量で、持ち運びやすい。 ・一単位時間の学習が、見開き2ページで構成されている。また、グラフには、UDフォントを使用し、色覚特性にも配慮した色使いになっている。 ・用語解説、統計・資料、索引が掲載されており、社会科の学習に必要な資料が整っている。

教科：社会

種目：社会(歴史的分野)

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい社会 歴史
教出	17	中学社会 歴史 未来をひらく
帝国	46	社会科 中学生の歴史 日本の歩みと世界の動き
山川	81	中学歴史 日本と世界
日文	116	中学社会 歴史的分野
育鵬社	227	[最新]新しい日本の歴史
学び舎	229	ともに学ぶ人間の歴史

調査項目と着眼点 種目【社会（歴史的分野）】

調査項目	着 眼 点
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<p>(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性</p> <p>(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習</p>
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<p>(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等</p> <p>(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成</p>
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<p>(1) 情報収集・処理・発表などに当たっての、学校図書館や地域の公共施設・コンピュータや情報通信ネットワークなどの積極的利用</p> <p>(2) 現実の課題に関する社会的事象の取り扱いと、解決に向けての取り組みに関わる記述</p>
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<p>(1) 教科書の重量やページ数</p> <p>(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等</p> <p>(3) 上記以外の使用上の便宜</p>

意見書 種目【社会（歴史的分野）】 発行者【東書】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「スキル・アップ」コーナーが設けられ、資料の読み取り方や調べ学習を行う際の手法を紹介するとともに、その技能を活用するための「集める」「読み取る」「まとめる」のコーナーが設けられており、技能の確実な定着を図るための工夫がよくされている。 ・巻頭に歴史の見方と考え方を示す特設ページを6ページ設けるとともに、「見方・考え方」や「みんなでチャレンジ」のコーナーに、見方・考え方を働かせる場面を設けるなど、思考力・判断力・表現力を育み、問題解決的な学びが身に付くための工夫がよくされている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の学習内容を補充する「歴史にアクセス」や、身近な地域の将来を構想する「地域の歴史を調べよう」のコーナーを設けるなど、既習学習を生かして、生徒の主体的な学びを喚起するための工夫がよくされている。 ・章の導入で「探究課題」を立て、それを一単位時間の「学習課題」や「チェック&トライ」、節ごとの課題である「探究のステップ」を積み重ねて解決する構成の工夫がされており、自ら進んで問題解決的な学習に取り組むための配慮がよくされている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタルコンテンツの活用を促すDマークや、自社の専用のウェブページなどから、学習をサポートする情報を得ることができる二次元コードが複数付されており、ICTを効果的に活用するための工夫がよくされている。 ・琉球とアイヌについて、それぞれ5ヶ所ずつ取り上げられている。加えてどちらも見開きの特設ページが設けられ、文化やその継承についてより深く理解するための工夫がよくされている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・A B判で、総ページ数は308ページ、重さは590gと軽量化のための工夫がされている。 ・1行当たりの文字数は少なく読み易い。全体を通してUDフォントが使用され、グラフや地図などでは、凡例を使用せずに図中に直接示すなど、使い易い工夫がされている。 ・巻末に、50音順に示された用語解説が設けられている。索引は人物と事項の2種類が掲載されている。本文ページ下に年表が示され、時代をとらえるための工夫がされている。

意見書 種目【社会（歴史的分野）】 発行者【教出】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・資料活用技能を身に付ける「読み解こう」や「Q」などの問いを配置したり、「確認」や「表現」のコーナーを設け、基礎的事項の整理に役立てたりと、基礎的・基本的な知識及び技能を定着させるための工夫がされている。 ・巻頭に歴史の見方と考え方を示す「歴史にアプローチ」の特設ページを3ページ設けるとともに、各章末のまとめのページにおいて、見方・考え方を働かせて自分の言葉でまとめるコーナーを設けるなど、思考力・判断力・表現力を育むための工夫がされている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するように配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・興味関心を広げるための「歴史の窓」のコーナーや、歴史を様々な側面から掘り下げる「テーマ学習のページ」を設けるなど、生徒の学習意欲を喚起し、主体的な学びを引き出すための工夫がよくされている。 ・各章のはじめに、「学習を始めよう」のページを位置付け、その時代を象徴する資料や問いを用意するとともに、各章末のまとめのページには、時代を大観する構造図を示すなど、見通しをもって課題解決に向かうための工夫がよくされている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭ページに二次元コードが示され、「まなびリンク」として関係のある機関やホームページ等へ容易にアクセスができるようになっているなど、ICTの活用のための工夫がよくされている。 ・琉球については9ヶ所、アイヌについては3ヶ所取り上げられている。「琉球とアイヌ文化」という両者にかかわる特設ページも設けられており、理解を深めるための工夫がよくされている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・A B判で、総ページ数は308ページ、重さは622gである。 ・重要語句が黒色の太文字を使用して表示され、見やすい色使いとなっている。小見出しのタイトルや色覚特性にも配慮されて、読みやすい工夫がされている。 ・巻末に人名と事項の2種類の索引の掲載されている。本文資料下に年表や世界地図が掲載され、時代をとらえるための工夫がされている。

意見書 種目【社会（歴史的分野）】 発行者【帝国】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「技能をみがく」のコーナーで、資料の読み取り方や調査方法などを示すとともに、ワイドなイラスト地図によって世界情勢の動きを位置付けるなど、基礎的・基本的な知識及び技能を定着させる工夫がされている。 ・巻頭に歴史的な見方・考え方を示す「歴史的な見方・考え方を働かせよう」の特設ページを1ページ設け、歴史的な見方・考え方を働かせることで、思考力・判断力・表現力を育み、問題解決的な学びが身に付くための工夫がよくされている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・単元のはじめに「タイムトラベル」のコーナーを設け、各時代を見通すポイントや学び方を丁寧に示すなど、生徒の学習意欲を喚起し、主体的な学びを引き出すための工夫がされている。 ・「導入資料」―「学習課題」―「本文」―「学習の振り返り」という流れで学習を構成するとともに、「歴史的分野の学習の全体像を見通そう」のコーナーを設け、生徒が見通しをもって学習を進めるための工夫がされている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各章冒頭と章末に二次元コードが付され、学習内容に関連する動画や、知識を確認するための学習問題に取り組めるようになっているなど、ICTの活用のための工夫がされている。 ・琉球については8ヶ所、アイヌについては7ヶ所取り上げられている。また、地図や写真、コラムなど、多様な資料を通して、理解を深めることができる工夫がよくされている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・A B判で、総ページ数は310ページ、重さは590gと軽量化のための工夫がされている。 ・グラフや地図などに、識別しやすい色が使われている。また、折れ線グラフなどは、線種を変えることで、色以外の情報からも読み取れるよう配慮がされている。 ・巻末に人名と事項の2種類の索引の掲載されており、人物索引には凡例が付けられている。本文見開き右ページ右端に年表が示され、時代をとらえるための工夫がされている。

意見書 種目【社会（歴史的分野）】 発行者【山川】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各章末に、記述式のまとめコーナーを位置付けるとともに、本文各所に用語解説を設け、基本的な用語の理解につなげるなど、基礎的・基本的な知識を身に付けるための工夫がされている。 ・学びのまとまりごとに示された学習課題に、差異や共通点に気付かせるための発問が位置付けられるなど、歴史的な見方・考え方を捉えさせることで、思考力・判断力・表現力を育むための工夫がされている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「歴史へのアプローチ」「地域からのアプローチ」「歴史を考えよう」などの特設ページが設けられ、歴史を多面的にとらえる工夫がされ、生徒の歴史への興味・関心を喚起するための配慮がよくされている。 ・各章はじめに年表を示し、学習に見通しがもてるようにするとともに、「導入資料」―「学習課題」―「本文」―「ステップアップ」という流れで学びが構成され、見通しをもって課題解決に向かうための工夫がされている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭に、インターネットを用いた学習方法の例が示されるとともに、二次元コードも付され、関係動画資料が閲覧できるようになっているなど、ICTの活用のための工夫がされている。 ・琉球、アイヌに関する記述はそれぞれ5ヶ所ずつであるが、それぞれに「歴史にアプローチ」のコーナーで、特設ページとして2ページずつ取り上げ、歴史や文化についてのより深い理解につながるための工夫がよくされている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・A B判で、総ページ数は296ページ、重さは622gである。 ・文字のポイントはやや小さく、1行あたりの文字数は32文字とやや多い。ユニバーサルデザインに配慮した色使いがされている。 ・巻末に人名と事項の2種類の索引の掲載されている。50音ではなく、行ごとにまとめて掲載されている。目次はわかりやすく整理され、活用しやすい工夫がされている。

意見書 種目【社会（歴史的分野）】 発行者【日文】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> 右ページの側注欄に「確認」コーナーを設けたり、歴史学習を進めるうえで必要な技能について説明する「スキルUP」コーナーを位置付けたりするなど、基礎的・基本的な知識及び技能を定着させるための工夫がされている。 巻頭に歴史の見方と考え方を示す特設ページを2ページ設けるとともに、学習のまとめりごとに、学習課題と課題解決につながる見方・考え方も示すなど、思考力・判断力・表現力を育み、問題解決的な学びが身に付くための工夫がよくされている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> 巻末に課題例を取り上げ、よりよい社会の創造に生かすことのできる複数の題材を用意し、生徒の学習意欲を喚起するとともに、生活とのかかわりの中で実践できるようよく工夫されている。 各時代の学びが、「導入」—「本文」—「チャレンジ」—「学習の整理と活用」という流れで構成されており、見通し、考察し、振り返るといった学び方が身に付くとともに、自ら進んで学ぶ力を高めるための工夫がよくされている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> 巻頭目次内に二次元コードが付され、ページ内資料に付されたデジタルマークと連携して学習用ワークシートや動画資料が提供されるなど、家庭学習を含めて、ICTを活用した学びが進められるよう、よく工夫がされている。 琉球については4ヶ所、アイヌについては6ヶ所取り上げられている。地図や建造物、文化遺産に関わる資料が豊富に掲載され、それぞれの文化等についての理解につながるようよく工夫がされている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> A B判、総ページ数は366ページ、重さは650gである。 小見出しのタイトルの背景に薄い赤色を使うなど、図版等の配色や体裁など、ユニバーサルデザインに配慮した造本となっている。 巻末に人名と事項の2種類の索引の掲載されている。見開き右ページ右端に年表が示され、時代をとらえるための工夫がされている。

意見書 種目【社会（歴史的分野）】 発行者【育鵬社】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各章末に「私の歴史博物館」のコーナーを設け、諸資料から様々な情報を効果的に調べまとめることができるようになっており、基礎的・基本的な技能を定着させるための工夫がされている。 ・巻頭特設ページ内に歴史の見方と考え方を示すコーナーが設けられ、歴史的事象の見方・考え方を「6つの心得」として示すなど、見方・考え方を働かせることで、思考力・判断力・表現力を育むための工夫がされている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するように配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「歴史ズームイン」や「歴史のターニングポイント」などのコーナーが設けられ、既習の学びをもとに、生徒の意欲に応じ、家庭等で主体的に学習に取り組めるための工夫がよくされている。 ・各単位時間の学習が、「導入資料」―「課題」―「資料・本文」―「まとめ」の流れで構成され、基本的な学び方を身に付けることで、主体的に問題解決的な学習が行えるよう工夫されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・巻頭に配された「地域の歴史調査」において、地域調査の事前調査における情報収集の際に、インターネットを用いる学習方法の例が示されている。 ・琉球、アイヌともに3ヶ所ずつ取り上げられている。琉球とアイヌの交易ルートなど、両者に共通したテーマで資料が掲載されるなど、それぞれの文化等の理解につながる工夫がされている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・A B判で、総ページ数は320ページ、重さは620gである。 ・重要語句は太文字を使用しているため、見やすくなっている。写真の資料は鮮明で、図表・図解資料は明るくメリハリある色彩デザインになっている。 ・巻末に人名と事項の2種類の索引が掲載されている。重要語句は太文字で書かれており、見やすく、活用しやすいよう工夫されている。

意見書 種目【社会（歴史的分野）】 発行者【学び舎】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・章のはじめに、各地域の生活や世界のつながりを視覚的に捉えられるページが設けられ、生徒が課題意識をもち、知識を深められる工夫がされている。 ・章を振り返る、部の学習のまとめにおいて、歴史的事実を関連付けたり、意見交換したりする学習方法が示されるなど、思考力・判断力・表現力が身に付くための工夫がされている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するように配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・特設ページ「歴史を体験する」が設けられ、生徒の自ら学ぶ意欲を喚起するための工夫がされている。 ・歴史の具体的場面や時代を生きる人びとの姿を通して各時代の特色を理解できるようになっており、歴史の大きな流れをとらえ、主体的な学びを生み出す工夫がされている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・数多くの歴史地図が学習内容に沿って配置され、課題解決にとって必要な情報が地図上から得られるよう工夫されている。 ・琉球についての資料は14カ所、アイヌについては13カ所掲載されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・A4判で、縦長の紙面構成となっている。総ページ数は308ページ、重さは694gとやや重くなっている。 ・太字による強調を使用しないなど、シンプルで見やすく視覚特性に配慮した色遣いがされている。 ・巻末に、索引とともに日本の歴史地図が掲載されている。

教科：社会

種目：社会(公民的分野)

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい社会 公民
教出	17	中学社会 公民 ともに生きる
帝国	46	社会科 中学生の公民 より良い社会を目指して
日文	116	中学社会 公民的分野
自由社	225	新しい公民教科書
育鵬社	227	[最新]新しいみんなの公民

調査項目と着眼点 種目【社会（公民的分野）】

調査項目	着 眼 点
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<p>(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性</p> <p>(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習</p>
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<p>(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等</p> <p>(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成</p>
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<p>(1) 地図・年表・公共施設・情報通信ネットワークなどの活用</p> <p>(2) 現実の課題に関する社会的事象の取り扱い</p>
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<p>(1) 教科書の重量やページ数</p> <p>(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等</p> <p>(3) 上記以外の使用上の便宜</p>

意見書 種目【社会(公民的分野)】 発行者【東書】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公民学習の基礎を系統的に学べるよう「スキル・アップ」で解説をしたり、巻末の「用語解説」で抽象的な語句の補足説明をしたりすることで、基礎的・基本的な知識や概念の習得を図ることができるよう配慮されている。 ・各章末にまとめの活動を設け、多様な思考ツールを用いて思考を整理し、学びを深められるようにしている。また、小集団での参加型学習を行う「みんなでチャレンジ」コーナーを位置付け、主体的・対話的で深い学びにつながるよう配慮されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元の導入に身近な事例を取り上げ、見方・考え方を働かせて課題づくりができるよう工夫されている。また、今日的課題について多数の事例が記載され、自分の問題として考えられるよう配慮されている。 ・対話的な学習やよりよい社会を構想する場面を積極的に設け、持続可能な社会の形成に主体的に参画する力を育成できるよう工夫されている。また、問いを軸にした構造化された単元構成になっており、単元のまとまりを意識した深い学びができるよう配慮されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地図、年表、新聞記事を多く掲載し、学習する内容に関連する出来事が、より詳しく理解できるようにしている。また、専用のウェブページや学習内容についての関連リンクを紹介し、個々の学習をサポートできるよう配慮されている。 ・社会生活における現代的な諸課題を取り上げ、地理的分野や歴史的分野、他教科と関連付けながら諸問題の解決に向けて主体的に取り組む態度を育てることができるよう配慮されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・A B判、262ページ、504gである。 ・UDフォントを採用したり、重要語句を索引にも掲載したりしている。また、資料が精選され、カラーバリアフリーへの配慮がされており活用しやすくなっている。 ・巻末には、日本国憲法と精選された28の法令が掲載されており、読解の際に活用できるよう配慮されている。

意見書 種目【社会(公民的分野)】 発行者【教出】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各章に「学習のはじめに」を位置付け、身近な生活と関わらせて今日的な問題について学習できるよう配慮されている。 ・本文の学習ごとに、学習課題と対応させた「確認」と、学習したことをもとに「表現」するコーナーを設け、学習事項の定着と活用が図られるよう構成されている。また、「言葉で伝え合おう」を位置付け、主体的・対話的で深い学びにつながるよう配慮されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元の導入では、写真や図版などの資料が豊富に掲載され、興味・関心が高まるよう配慮されている。また、身近な事例が数多く取り上げられ、自分の問題として考えられるよう配慮されている。 ・対話的な学習やよりよい社会を構想する場面を設け、持続可能な社会の形成に主体的に参画する力を育成できるようになっている。また、内容のまとまりごとに見通しや振り返りの場面を設定し、主体的・対話的で深い学びができるよう意図されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・メディアの活用について詳しく掲載し、学習内容に関連する出来事がより詳しく理解できるよう配慮されている。また、学習内容に関する関連サイトを紹介し、個々の学習をサポートする内容が充実している。 ・他教科・領域等の関連を図った指導においては、脚注部に小学校や他分野、他教科との関連、さらに、SDGsを適宜表示し、系統的・横断的な学習が進めやすくなるよう工夫されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・A B判、272ページ、重量は528gである。 ・UDフォントを採用したり、重要語句を索引にも掲載したりしている。また、資料が精選され、カラーバリアフリーへの配慮がされている。 ・巻末には、日本国憲法と精選された30の法令が掲載されており、読解の際に活用できるよう配慮されている。

意見書 種目【社会(公民的分野)】 発行者【帝国】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・章、節、見開きにおいて問いと振り返りを設け、学習の見通しや振り返りができる構成になっており、主体的に学ぶことができるよう配慮されている。 ・章末に「章の問い」や「アクティブ公民」を設け、ディスカッションなどの体験的な学習が位置付けられ、話し合い活動を充実させることで、思考の深まりが実感できるよう配慮されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元の導入では、大きな写真や図版などの資料が取り上げられている。また、学習内容に関連した作業学習を設け、興味・関心を引き出すよう配慮されている。 ・コラムや特設ページで身近な事例が取り上げられ、自分の問題として考えられるよう配慮されている。また、社会に見られる課題の解決に向けた選択や判断に取り組む活動が設けられ、持続可能な社会の形成に主体的に参画する力が育まれるよう配慮されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地図、年表、新聞記事など多様な資料を用いて、学習する内容に関連する出来事が理解できるようにしている。また、専用のウェブページを紹介し、個々の学習をサポートできるよう配慮されている。 ・人権、平和教育などに関するコラムを位置付け、今日的な課題の解決に向けて、主体的に取り組む態度を育てることができるよう配慮されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・A B判、246ページ、重量は480gである。 ・UDフォントを採用したり、重要語句を索引にも掲載したりしている。また、資料が精選され、カラーバリアフリーへの配慮がされている。 ・巻末には、日本国憲法と37の法令が掲載されており、読解の際に活用できるよう配慮されている。

意見書 種目【社会(公民的分野)】 発行者【日文】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習課題の解決に向けて手掛かりとなる主な見方や考え方を例示し、基礎的・基本的な知識を習得させるための手立てが工夫されている。また、「アクティビティ」では、習得した知識を使い、見方や考え方を働かせながら考察する問題解決的な学習が意図されている。 ・各編(章)末に「チャレンジ公民」を設け、各編の社会的事象について多面的・多角的に考察することで、思考力・判断力・表現力を身に付けることができるよう工夫されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・単元を通じた「習得、活用、探究」の過程の中で、見方・考え方を繰り返し働かせることで、学びの成果や自己の成長を振り返ることができる構成になっており、主体的で対話的な深い学びができるよう工夫されている。 ・日本の社会や世界の状況を幅広く視野に入れられる題材が取り上げられ、将来について想像を膨らませ、積極的に社会参画する力を育成できるよう配慮されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地図、新聞記事を多く掲載し、学習内容に関連する出来事が分かりやすくなるよう工夫されている。専用のウェブページを紹介し、個々の学習をサポートできるよう配慮されている。 ・SDGsや18歳選挙権など、現代的な諸課題や各都道府県で取り組まれている例を紹介し、主体的に課題解決に取り組む態度の育成が図られるよう配慮されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・A B判、264ページ、重量は510gである。 ・UDフォントを採用し、重要語句にはすべてルビがつけてある。また、資料が精選され、カラーバリアフリーへの配慮がされている。 ・巻末には、日本国憲法と精選された27の法令が掲載されており、読解の際に活用できるよう配慮されている。

意見書 種目【社会(公民的分野)】 発行者【自由社】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・歴史的分野で学習した人物や重要語句を取り上げ、公民的分野と歴史的分野との関連が図られている。 ・章の巻頭で学習内容にかかわる問いかけをしたり、「ここがポイント」のコーナーを示したりして、問題解決的な学習ができる構成になっている。また、終章でディベートの進め方を紹介し、思考の可視化や言語活動を活発にするための工夫がされている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元の導入では、写真や図版などの資料を取り上げており、興味・関心を引き出すよう配慮されている。また、今日的課題について具体的な事例が取り上げられている。 ・単元の学習を詳しく説明したり、関連する内容をまとめたりしたコラムを多数取り上げ、思考力・判断力を高められるよう配慮されている。また、「ミニ知識」のコーナーを随所に設け、学習内容をさらに深く学ぶことができるよう配慮されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地図、年表を多く掲載し、学習する内容に関連する出来事が理解できるようにしている。学習内容についての関連サイトを紹介し、個々の学習をサポートできるよう配慮されている。 ・これからの年金制度や日本人拉致問題などの現代的な諸課題を取り上げ、解決に向けて主体的に取り組む態度を育てるための配慮がされている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・A B判、56ページ、重量は550gである。 ・重要語句はゴシック体で印刷され、索引にも記載されている。資料が精選され、大きく掲載されている。 ・巻末には、日本国憲法と40の法令が掲載されており、読解の際に活用できるよう配慮されている。

意見書 種目【社会(公民的分野)】 発行者【育鵬社】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各時間の終末に「学習のまとめ」を設け、1時間の学習内容を自分の言葉でまとめる構成となっている。また、社会的事象の意味や意義、事象間の関連を説明する言語活動に取り組めるよう工夫されている。 ・2章～5章の終末に「これから」を位置付け、思考力や判断力を育み、言語活動や問題解決的な学習の充実が図られている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各単元の導入では、単元全体の学習内容の趣旨を捉えやすいよう複数の写真や図版などの資料が掲載されており、生徒の興味・関心を引き出すよう配慮されている。 ・「やってみよう」や「学習をふかめよう」のコーナーが単元の中に適宜設けられ、今日的課題について話し合い、実社会や実生活の中で活用できるよう配慮されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地図、新聞記事を多く掲載し、学習内容に関連する出来事が理解できるよう工夫されている。また、学習内容に関連するサイトを紹介し、個々の学習をサポートできるよう配慮されている。 ・社会生活における現代的な諸課題を紹介し、解決に向けて主体的に取り組む態度を育てるための内容が工夫されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・A B判、256ページ、重量は495gである。 ・重要語句はゴシック体で印刷され、索引にも記載されている。資料のひとつひとつが大きく掲載されている。 ・巻末には、日本国憲法と31の法令が掲載されており、読解の際に活用できるよう配慮されている。

教科：社会

種目：地図

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい社会 地図
帝国	46	中学校社会科地図

調査項目と着眼点 種目【地図】

調査項目	着 眼 点
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<p>(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性</p> <p>(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習</p>
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<p>(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等</p> <p>(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成</p>
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<p>(1) 情報通信ネットワークなどの情報手段の活用</p> <p>(2) 関連する統計その他の資料の活用等、作業的で体験を伴う学習の充実</p>
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<p>(1) 教科書の重量やページ数</p> <p>(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等</p> <p>(3) 上記以外の使用上の便宜</p>

意見書 種目【地図】 発行者【東書】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の各地域の地図を、地球儀のように示すことで、地球全体の陸地を概観することが容易に可能である。また、他分野との関連資料が104あり、他の社会的事象との関連を図る「ジャンプ」のマークを示すことで、幅広く社会的事象を捉えることができるよう工夫されている。 ・主題図内に日本との関連性を示す記号や資料を示すことで、世界と日本を関連付けて考えられるよう配慮している。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各ページでは、キャラクターが吹き出しで「地理的な見方・考え方」を働かせる問いを投げかけている。 ・世界や日本の諸地域に応じて、テーマ別に豊富な資料等が掲載されており、調べ学習など主体的な学びを支えるものとなっている。また、SDGsを巻頭に位置付けるなど、地球規模の課題や防災・安全教育について、自分で学習を進めることができるよう工夫されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・Dマークが示されており、地図や関連情報を閲覧できるWebページにアクセスすることで、ワークシート等を見ることができ、ICTを活用する教材が充実している。 ・日本の東西南北の島、北方領土、尖閣諸島、竹島について、写真付きで取り上げ、日本固有の領土であることを明記している。また、世界と日本の2016年、2017年の統計資料が示され、活用を図ることができる。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・A B判で、192ページ、564g、教科書のサイズと同じである。 ・UDフォントを使用し、グラフや地図はカラーバリアフリーにも配慮されている。 ・インデックスを左右ページに示し、大きく「世界」、「日本」、「統計」、「さくいん」の4色、「世界」を6州、「日本」を7地方で色分け表示している。

意見書 種目【地図】 発行者【帝国】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の各地域の地図上に、赤色で同緯度・同縮尺の日本地図を示すことで、常に日本と比較することが容易に可能である。また、他分野との関連資料が127あり、年表の出来事があった場所を地図から探すことで、歴史的分野の学習と地理的分野の学習を関連させることができるよう工夫されている。 ・「日本との結び付き」というコーナーを設けて主題図を掲載し、世界と日本を関連付けて考えることができるようにしている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各ページの「地図活用」で、「地理的な見方・考え方」を働かせる問いを投げかける構成になっている。 ・世界や日本の諸地域に応じて、テーマ別に豊富な資料等が掲載され、「学習課題」も明示されていることで、調べ学習など主体的な学びを支えるものとなっている。また、世界の環境問題や日本の自然災害などについて、自分で学習できるようになっている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・二次元コードが示されており、地図や関連情報を閲覧できるWebページにアクセスすることで、動画や学習クイズ、ワークシート等を見ることができ、ICTを活用する教材が充実している。 ・日本の東西南北の島、北方領土、尖閣諸島、竹島について、写真付きで取り上げ、日本固有の領土であることを明記している。また、世界と日本の2016年から2018年までの統計資料が示され、活用を図ることができる。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・A4判で、188ページ、505gと比較的軽量である。A4判のため広域なつながりが確認しやすくなっている。 ・UDフォントを使用し、グラフや地図はカラーバリアフリーにも配慮されている。 ・インデックスを右ページに示し、大きく「世界」、「日本」、「資料」、「統計」、「さくいん」の5色で色分け表示している。

教科：数学

種目：数学

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい数学
大日本	4	数学の世界
学図	11	中学校数学
教出	17	中学数学
啓林館	61	未来へひろがる数学
数研	104	日々の学びに数学的な見方・考え方をはたらかせる これからの 数学
日文	116	中学数学

調査項目と着眼点 種目【数学】

調査項目	着 眼 点
1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと	<p>(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性</p> <p>(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習</p>
2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること	<p>(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等</p> <p>(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成</p>
3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること	<p>(1) コンピュータ、情報通信ネットワークなどの情報手段の程度や分量</p>
4 印刷・製本等にかかわること	<p>(1) 教科書の重量やページ数</p> <p>(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等</p> <p>(3) 上記以外の使用上の便宜</p>

意見書 種目【数学】 発行者【東書】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・節末に「基本の問題」が設けられており、学び直しの項目も示されるなど、基礎的・基本的な知識及び技能を習得できるよう配慮されている。また、目次に「前の学習」が記されており、生徒自身が既習学習を確認でき、習得しやすいよう工夫されている。 ・思考力、判断力、表現力を育むために、問題解決の過程を示し、解決の進め方を導き出す工夫が見られる。また、「学びをふり返ろう」「深い学びのページ」を通して、言語活動や問題解決的な学習ができるよう十分に配慮されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の導入では、生徒の疑問を引き出し、章の学習を通して身に付けたい「資質・能力」が生徒に伝わるよう工夫されている。また、章末には「学びをひろげよう」などの資料が位置付いており、社会や生活と数学のつながりを実感できるよう配慮されている。 ・「基本の問題」や「補充の問題」「数学の自由研究」等を設け、習熟度に応じて家庭学習が進められるよう構成されている。各章の「活用」の課題では、段階的に課題解決できるよう構成がされており、生徒が一人でも見通しをもって学習を進めることができるよう十分に配慮されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「Dマーク」に、インターネット上のデジタルコンテンツを使って効果的な学習が行えるように、シミュレーション、動画、他教科へのリンク、インタビュー映像、プログラミング等が、どの学年にも位置付けられている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・丈夫で筆記特性の良い白色軽量化用紙を使用し、重量の負担を軽減している。また、再生紙や、化学物質を抑えた植物油インキを使用するなど環境・健康に配慮されている。 ・カラーユニバーサルデザインに対応し、ルビなどの小さい文字にはUDフォントを採用している。また、本文や「例」の文字の大きさを、「間」よりも1P大きくし、さらに数式の文字については、和文より大きくしている。 ・分からない数学用語を自分で調べることができるように、数学用語の索引が、第1学年を中心に、学年に応じて取り上げられている。

意見書 種目【数学】 発行者【大日本】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・節末に「たしかめよう」が設けられており、学び直しの項目も示されるなど、基礎的・基本的な知識及び技能を習得できるよう配慮されている。また、目次に「これまでに学んだこと」が記されており、生徒自身が既習学習を確認でき、習得しやすいよう工夫されている。 ・思考力、判断力、表現力を育むために、他者の考えや複数の考え方を示して比較したり考察したりする活動が充実している。また、「判断しよう」「伝えよう」等の問題を通して、学習した内容をもとに判断したり考えを伝えたりする力が身に付くよう十分に配慮されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の導入では、身近な事象のみでなく、和算や伝統的な行事を題材とした問題などを用い学習意欲を喚起するよう工夫されている。また、章末には「社会にリンク」等の資料が充実しており、社会や生活と数学のつながりを実感できるよう十分に配慮されている。 ・「プラス・ワン」や「活用・探求」「補充問題」等を設け、習熟度に応じて家庭学習が進められるよう構成されている。各章の「活用」の課題では、段階的に課題解決できるよう構成されており、生徒が一人でも見通しをもって学習を進めることができるよう十分に配慮されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「WEBマーク」に、シミュレーション、動画、資料、インタビュー記事、外部リンク、音声再生等が、どの学年にも位置付けている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・用紙は、植物油インキを使用するなど、環境・健康に配慮されている。また、表紙にフィルムを貼るなど、環境や堅牢性に配慮されている。 ・色覚のちがいによって学習に支障が出ないようにカラーユニバーサルデザインを踏まえた色遣いを工夫している。また、ユニバーサルフォントを採用していることに加え、発達の段階に合わせた文字の大きさ、行間の広さにしている。 ・分からない数学用語を自分で調べることができるように、数学用語の索引が学年に応じて取り上げられており、掲載数が充実している。

意見書 種目【数学】 発行者【学図】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・節末に「確かめよう」が設けられており、学び直しの項目も示されるなど基礎的・基本的な知識及び技能を習得できるよう十分に配慮されている。また、目次に「〇年で学んだこと」が記されており、生徒自身が既習学習を確認でき、習得しやすいよう工夫されている。 ・思考力、判断力、表現力等を育むために、対話的な表現から問題を見だし、解決の流れを導き出せるよう工夫されている。また、言語活動や問題解決的な学習として、「話し合ってみましょう」という学習活動が設定されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の導入では、身のまわりの事象から問題を発見し、「次の課題へ！」として学びをつなげ、学習意欲を喚起するよう工夫されている。また、章末には「深めよう！」等の資料が位置付いており、社会や生活と数学のつながりを実感できるよう配慮されている。 ・「計算力を高めよう」や「確かめよう」等を設け、巻末の解答と照らし合わせながら家庭学習が進められるよう構成されている。各章の「活用」の課題では、QRコードを設け、視覚的に題意をつかみやすくするよう配慮されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「学図プラス」に、アプリ、動画、外部リンク、プログラミング等がどの学年にも位置付けられている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・軽量化を図り、生徒の持ち運びの負担を軽減するよう配慮されている。また、環境に配慮した紙と植物油インキを使用している。 ・カラーユニバーサルデザインを採用している。また、発達の段階に合わせた文字の大きさ、字間にし、分数などの数式が組み合わせあった際には、行間の広さが配慮されている。 ・分からない数学用語を自分で調べることができるように、数学用語の索引が、第1学年を中心に、学年に応じて取り上げられている。

意見書 種目【数学】 発行者【教出】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・節末に「基本の問題」が設けられており、学び直しの項目も示されるなど基礎的・基本的な知識及び技能を習得できるよう配慮されている。また、目次に「ふりかえり」が記されており、既習学習を確認できるよう工夫されている。 ・思考力、判断力、表現力等を育むために、対話的な表現から問題を見だし、解決の流れを導き出せるよう工夫されている。また、自分の考え方を説明したり解決のしかたを話し合ったりする課題等で言語活動や問題解決的な学習ができるよう十分に配慮されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・『章のとびら』では、章の学習の必要性や数学の有用性が感じられる話題を通して、学習意欲を喚起するよう工夫されている。また、巻末には「学んだことを活用しよう」を位置付け、社会や生活と数学のつながりを実感できるよう十分に配慮されている。 ・「補充問題」を設け、習熟度に応じて家庭学習が進められるように構成されている。また、各章の「活用」の課題では、「例題」に形式が似た「問」が用意されており、生徒が一人でも既習事項を生かして学習を進めることができるよう十分に配慮されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「まなびリンク」に、動画、アニメーション、シミュレーション、統計データリンク集、練習問題等が、どの学年にも位置付けられている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書の印刷には、環境にやさしい再生紙と植物油インキを使用し、環境に配慮されている。 ・カラーユニバーサルデザインに対応し、ユニバーサルデザインフォントを採用されている。また、発達の段階に合わせて文字の大きさや行間の広さが配慮されている。 ・分からない数学用語を自分で調べることができるように、数学用語の索引が、第1学年を中心に、学年に応じて取り上げられている。

意見書 種目【数学】 発行者【啓林館】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・章末に「学びをたしかめよう」が設けられており、学び直しの項目も示されるなど、基礎的・基本的な知識及び技能を習得できるよう配慮されている。また、本文中においても「ふりかえり」が記されており、既習事項を確認できるよう工夫されている。 ・思考力、判断力、表現力等を育むために、対話的な表現から問題を見だし、解決の流れを導き出せるよう工夫されている。また、言語活動や問題解決的な学習として、「説明しよう」「話しあおう」「まとめよう」という学習活動が設定されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の導入では、身近な事象について話し合うことで、学習意欲を喚起するよう工夫されている。また、章末には「数学ライブラリー」「自分から学ぼう編」等の資料が充実しており、社会や生活と数学のつながりを実感できるよう十分に配慮されている。 ・章末の課題学習では、段階的な学習ができるよう構成が工夫されており、生徒が一人でも学習を進めることができるよう十分に配慮されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「QRコンテンツ」に、フラッシュカード、プログラミング、アニメーション、動画、外部リンク等が、どの学年にも位置付けられ、掲載数が充実している。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・重量が軽く、開きやすい製本である。また、再生紙と植物油インキを使用し、環境やアレルギーに配慮されている。 ・ユニバーサルデザインフォントが採用されている。また、発達の段階に合わせた文字の大きさにし、字間、行間などは、ユニバーサルデザインにされている。 ・分からない数学用語を自分で調べることができるように、数学用語の索引が、第1学年を中心に、学年に応じて取り上げられている。

意見書 種目【数学】 発行者【数研】

調査項目及び着眼点	特 色
1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと	<ul style="list-style-type: none"> ・節末に「確認問題」が設けられており、学び直しのページも示されるなど基礎的・基本的な知識及び技能を習得できるよう配慮されている。また、各章の初めに「ふりかえり」が記されており、既習学習を「確認問題」とともに確認できるよう工夫されている。 ・思考力、判断力、表現力等を育むために、対話的な表現から問題を見だし、解決の流れを導き出せるよう工夫されている。また、言語活動や問題解決的な学習として「これからの数学探究ノート」が用意されている。
2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること	<ul style="list-style-type: none"> ・各章・節の導入では、身近な事象や、生活との関わりを実感できる内容や写真を用い、学習意欲を喚起するよう工夫されている。また、「やってみよう」「調べよう」「数学旅行」等を位置付け、生活と関連付けた学習ができるよう構成されている。 ・巻末の演習ページに、学習内容を確認できる問題があり、家庭でも、自分で考え学習を進めることができるよう工夫されている。また、章末の課題学習では、段階的な学習ができるよう構成が工夫されている。
3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・「リンクマーク」に、補充問題、シミュレーション、練習問題、アニメーション、外部リンク、プログラミング等が、どの学年にも位置付けられており、掲載数が充実している。
4 印刷・製本等にかかわること	<ul style="list-style-type: none"> ・本冊と別冊に分けられている。また、植物油インキを使用し環境に配慮されており、堅牢なつくりの中で、生徒の安全面を考慮して針金を使わない製本様式が採用されている。 ・全体的にユニバーサルデザインフォントが採用されている。また、発達の段階に合わせて行間を開け、カラーユニバーサルデザインにされている。 ・分からない数学用語を自分で調べることができるように、数学用語の索引が、第1学年を中心に、学年に応じて取り上げられており、掲載数が充実している。

意見書 種目【数学】 発行者【日文】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・節末に「基本の問題」が設けられており、学び直しの項目も示されるなど基礎的・基本的な知識及び技能を習得できるよう配慮されている。また、目次に「これまでに学んだこと」が記されており、既習学習が確認できるよう工夫されている。 ・思考力、判断力、表現力等を育むために、対話的な表現から問題を見だし、解決の流れを導き出せるよう工夫されている。また、言語活動や問題解決的な学習として「考えよう」「話し合おう」「深めよう」という学習活動が設定されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各章・節の導入では、身近な事象や、生活との関わりの中で抱く疑問を投げかけ、学習意欲を喚起するよう工夫されている。また、「数学のたんけん」を位置付け、生活と関連付けた学習ができるよう構成されている。 ・家庭でも、自分で考え学習を進めることができるように、章末には、「章の問題」とやや難易度の高い問題の「とりくんでみよう」が位置付いている。また、章末の課題学習では、段階的な学習ができるよう構成されており、生徒が一人でも学習が進められるよう十分に配慮されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「教科書QRコンテンツ」に、シミュレーション、練習問題、アニメーション、外部リンク、プログラミング等が、どの学年にも位置付けられている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・植物油インキを用いて印刷し、堅牢なあじろ綴じ製本で開きやすくなっている。軽量化した再生紙で、表紙は表面加工を施し、耐水性や堅牢性が考慮されている。 ・全体的にユニバーサルデザインフォントが採用されている。また、発達の段階に合わせたフォントや文字の大きさ、行間隔、1行の文字数などが配慮されている。 ・分からない数学用語を自分で調べることができるように、数学用語の索引が、第1学年を中心に、学年に応じて取り上げられている。

教科：理科

種目：理科

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい科学
大日本	4	理科の世界
学図	1 1	中学校科学
教出	1 7	自然の探究 中学理科
啓林館	6 1	未来へひろがるサイエンス

調査項目と着眼点 種目【理科】

調査項目	着 眼 点
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<p>(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性</p> <p>(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習</p>
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立されるよう配慮すること</p>	<p>(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等</p> <p>(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成</p>
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<p>(1) コンピュータや情報通信ネットワークなどの活用の程度</p>
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<p>(1) 教科書の重量やページ数</p> <p>(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等</p> <p>(3) 上記以外の使用上の便宜</p>

意見書 種目【理科】 発行者【東書】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 単元冒頭と本文中に配置された「これまでに学んだこと」によって、小学校理科で学習した内容との関連を図っている。また、中学校上学年や高等学校理科につながる内容を、「発展」として取り上げて関連付け、学びを深めたり興味を引き出したりすることで学習意欲の向上につながるよう工夫されている。 ・ 生徒一人一人が自ら考え、判断し表現できるように配慮された構成となっている。生徒が自ら考察できるように、「科学のミカタ」や「考察のポイント」、「考察へのサポート」、「探究のフローチャート」を明示する等、生徒の探究活動をサポートする記載が随所に見受けられる。さらには、各節の結論についてキーワードを参考にしながら自分でまとめることができるよう配慮されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 学習の導入場面には、身のまわりの生物や日常的に目にする現象の観察が多く取り上げられている。また、本文中のコラム「つながる科学（自然のふしぎ、くらしと科学など）」や、単元末コラム「世界につながる科学」などで、これまでの学びと日常生活や社会との関連について、具体的な事例を基にしてふり返ることができるよう配慮されている。 ・ つまづきやすい内容では、「例題」や「考え方」が具体的に示されたり、記述がより丁寧に示されたりして、生徒が自学自習をする際に、つまづきが克服できるよう工夫されている。また、つまづき解消に効果的なデジタルコンテンツを併用して学習ができるよう配慮されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 情報収集が必要な箇所やつまづきやすい学習内容の箇所などに、「Dマーク」を付し、デジタルコンテンツやインターネットへの活用事例を参照する機会を設けることで、ICTの活用が促されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 重量535～660g、ページ数272～338ページで製本されている。 ・ 主要部分にユニバーサルデザインフォントを使用している。色覚に関する個人差を考慮し、色だけの区別でなく線種や文字付記で認識しやすくする工夫をし、読みやすい紙面になるように配慮されている。 ・ A4スリム版とし縦に4cm大きくすることで一単位時間が見開きとなり、追究の流れを分かりやすくしている。また、巻末に「ペーパークラフト」が付いており興味を高めるよう配慮されている。

意見書 種目【理科】 発行者【大日本】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・単元はじめの「これまでに学習したこと」、「これから学習すること」では、既習事項を振り返り、今後の見通しをもたせることで、学習の連続性を意識した工夫がされている。また、随所に関連する既習事項を「思い出そう」で示すことで、学習内容の定着につながるよう配慮されている。 ・課題の把握、課題の探究、課題の解決といった探究の過程がマークとして位置付き、生徒にとって分かりやすい構成になっている。学年ごとで特に重視する過程には、目立つようにマークが示されている。また、各単元終末には日常生活の事物・現象を取り上げた「探究活動」を設定し、単元内で学習した内容を活用することで思考力、判断力、表現力等を育成することができるよう配慮されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「くらしの中の理科」や「科学のあしあと」「Professional」等、学習内容が日常生活や社会で活用されている話題を紹介し、生徒の興味・関心を高められるよう工夫されている。学習した内容が社会の中で活用されている場面や事物について、写真等を用いて具体的に明示されており、環境教育やキャリア教育、防災教育として見方や考え方が広げられるように配慮してある。 ・各単元末に「探究活動」のページを設けることで、生徒が主体的に課題を見出し、解決していく学習過程が身に付くよう工夫してある。また、「課題をつかもう」「実験・観察をしよう」「課題を解決しよう」が明示され、問題解決への過程を踏まえた学習の進め方が身に付くよう配慮されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ウェブコンテンツを活用できるよう、対応するページにマークを付している。タブレットなどの端末を使って、実験器具の使い方や学習内容に関わる動画など、さらに詳しい情報を得ることができるよう配慮されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・重量530～660g、ページ数294～374ページで製本されている。 ・全面的にユニバーサルデザインフォントを使用し、文字を大きくしている。さらに、改行位置や紙面を最大限に活用したレイアウトや配色により、見やすくなるよう配慮されている。 ・巻末資料には、「探究の進め方」「ノートやレポートの書き方」「自由研究」などの掲載があり、生徒が探究した記録をまとめることができるよう工夫されている。

意見書 種目【理科】 発行者【学図】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・単元の最初に「ふり返ろう・つなげよう」という問いのページがあり、既習事項との関連が図られるとともに、これから学習することの見通しをもてるよう工夫されている。また、本文中の「ふり返り」では、既習事項を取り上げ、学習の系統性が意識できるよう配慮されている。 ・全学習内容で「育成する資質・能力」や「働かせる見方・考え方」が明示されている。観察・実験の際は、「探究のCan-Do-List」を設け、各実験での取り組む視点を明確にし、生徒の思考力、判断力、表現力等が十分育成されるよう配慮されている。また、各章のはじめと終末にも「Can-Do-List」を設け、「何ができるようになったのか」について、振り返ることができるよう工夫されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・私たちの生活が、科学の知識と考え方や、様々な人々の協力によって成り立っていることを意識しやすい構成になっており、学習内容と職業や日常生活との関連が分かる資料が数多く取り上げられている。特に、各学年の巻頭折込には、「ミッションX」と称する各学年の学習内容と職業との関連が具体的に分かる資料があり、学ぶ意義や有用性を実感できるよう工夫されている。 ・生徒の知識の定着のために、理解を深めるためのページを簡潔にまとめ、探究のページとの体裁を明確に独立させてある。また、二次元コード教材として「学習のまとめ」と「単元末問題」が設けられており、探究の内容を家庭で復習する際に役立てられるよう工夫されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎問題やコラムなどを二次元コードを介してインターネットに接続し、デジタル教材として位置付けることで、ICT活用を促している。また、フローチャートの考え方を取り上げ、プログラミング教材が取り入れられている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・重量530～555g、ページ数274～290ページで、持ち運びやすくなるよう配慮されている。 ・ユニバーサルデザインフォントの使用に加え、紙面デザインの色使いやレイアウトを工夫したり、重要内容を簡条書きにしたりするなどの配慮がされている。 ・巻末資料に「実験器具」や「基本操作」などが取り上げられている。さらに、巻末にホワイトボード機能のページ「アイデアボード」が付いており、対話的な学びができる手立てが工夫されている。

意見書 種目【理科】 発行者【教出】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・獲得した知識及び技能を発揮できるよう「思い出そう」の欄を随所に配置し、既習事項を想起できるよう工夫されている。また、コラムなどの発展的な内容には、高校の基礎科目につながる話題を載せることで、理科の学びにおける小・中・高の系統性がイメージできるよう配慮されている。 ・目的意識をもった観察・実験を行い、思考力、判断力、表現力等が発揮できる構成となっている。各単元に1～2箇所配置された「疑問から探究してみよう」では、「疑問」から「課題」の設定に至る過程が丁寧に解説されており、生徒にとって身近なものや経験を通した内容から学習を進めることができ、課題解決の目的意識が明確になるよう配慮されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の科学と日常生活や社会との関連、日本の文化や伝統との関連など、学習内容に関わる話題が各章に数多く取り上げられている。特に、科学読み物「ハローサイエンス」の中で、理科の学びが日常生活や社会の中で重要な役割を果たしていることに気付かせるよう配慮されている。 ・基礎学力を確実に定着させることができるよう、練習問題や要点整理が学習の区切りごとに配置されている。各章末には「要点をチェック」、単元末には「基本問題」、学年末には「学年末総合問題」が位置付けられており、知識や技能を確実に習得できるよう配慮されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・新たに教科書の内容と関連のあるコンテンツを集めたウェブサイト「まなびリンク」を開設し、教科書にマークや二次元コードを付すことで、教科書とウェブの連携強化を図っている。また、ICT機器活用場が紹介されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・重量685～790g、ページ数320～376ページで製本されている。 ・ほぼすべての書体にユニバーサルデザインフォントを使用している。さらに多くの人が識別しやすい色づかいや発達の段階に応じた文字の大きさなどが工夫されている。 ・巻末に「学年末総合問題」「自由研究」「校外施設」「基本操作」などが掲載され、実験観察に必要な内容や自主学習に活用できる内容が取り上げられている。

意見書 種目【理科】 発行者【啓林館】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・章導入に「つながる学び」、また本文中に「思い出してみよう」を設け、小学校理科の内容や既習事項を確認することで、新たな学習に入りやすくなっている。また、高校理科につながる発展的な学習内容には、「高校科学へ」などとマーク表示し、将来の学習への期待感をもてるよう工夫されている。 ・自分の言葉で表現できる「書き込み欄」が随所に設けられており、積極的に自分の考えを表現できるよう工夫されている。また、「探Qシート」が巻末付録で用意されており、どの生徒にとっても探究の流れがつかみやすく、思考力、判断力、表現力等を育成できるよう工夫されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活や社会との関連を意識した科学コラムでは、部活動に関する「部活ラボ」、食育につながる「お料理ラボ」、キャリア教育につながる「お仕事ラボ」など、様々な分野と関連付けた内容が充実している。また、各章末の「深めるラボ」や単元末の「ひろがる世界」では、身近な題材や発展的な内容を取り上げ、章や単元を通した学びとのつながりを明示している。 ・「活用してみよう」では理科の知識や概念を、「みんなで解決」では協働学習を通した学びを活用できるように構成が工夫されている。また、各単元末には「みんなで探Qクラブ」と称して、単元を通した学びを活用する問題を取り上げると共に、問題解決の過程が明示されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・二次元コードを介してインターネットに接続するデジタルコンテンツの活用が大変充実している。授業中に活用する動画やアニメーションだけでなく、家庭で取り組むことができる復習問題を盛り込まれており、自ら学びを深めることができるよう配慮されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・重量620～710g、ページ数316～364ページで製本されている。 ・ユニバーサルデザインフォントが採用され、本文の幅が一定で読みやすくなっている。色覚の個人差を問わず、誰もが支障なく学習できるように、配色やデザインや図版の大きさなどが工夫されている。 ・巻末に「学び方」「ICT活用」「基本操作」「探Qシート」などが掲載され、生徒が主体的に探究し、学習内容を深めることができる手立てが工夫されている。

教科：音楽

種目：音楽(一般)

発行者		教科書名
略称	番号	
教出	17	中学音楽 音楽のおくりもの
教芸	27	中学生の音楽

調査項目と着眼点 種目【音楽（一般）】

調査項目	着 眼 点
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<p>(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性</p> <p>(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習</p>
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<p>(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等</p> <p>(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成</p>
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<p>(1) 我が国や郷土の伝統音楽に親しみ、よさを味わえるような内容や教材</p>
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<p>(1) 教科書の重量やページ数</p> <p>(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等</p> <p>(3) 上記以外の使用上の便宜</p>

意見書 種目【音楽（一般）】 発行者【教出】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・主要教材を中心に教材同士を比べたり、学びを深めたりする「学びのユニット」が設定されており、学年内の系統性、発展性が分かるようになっている。また、学習のねらいや手がかり、比較曲や関連曲を掲載することで、基礎的・基本的な知識及び技能を育成することができるよう工夫されている。 ・創作領域「全体の構成を考えながら音楽を作ろう」では、音楽を形づくっている要素など、考えの基になる手がかりを示し、「様子を表す言葉」を中心に、創意工夫して音楽を作っていくことができるよう工夫されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽が、生活や社会とどのようにかかわっているのかがわかる題材が取り扱われている。教材として7つのジャンルの音楽の説明と、各ジャンルでかかわりのあるアーティストが「ポピュラー音楽図鑑」として紹介され、関心をもって学習に取り組むための工夫がされている。 ・一人一人の学習に対応できるように、必要な情報をウェブサイトで見ることができるように、「学びリンク」が位置付いており、授業での学習内容を、生徒が各自で選択し、家庭でも深めることができるように工夫されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日本や郷土の伝統音楽について、鑑賞と表現の活動を関連付けて学習することで、よさを味わい、愛着をもてるよう配慮されている。 ・また、伝統音楽特有の楽譜を用いて表現活動に取り組むことで、それぞれの伝統音楽の特徴やよさを感じ取れるような工夫がされている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書は、重さ、厚みについても問題なく持ち運びができるよう配慮されている。 ・すべての教材に写真やイラストが掲載されており、生徒が関心・意欲をもって学習に臨むことができるよう工夫されている。またユニバーサルデザインフォントを使用したり、色合いや配置にも工夫したりすることで、文字の見やすさを優先する工夫がされている。 ・巻頭には共通教材の楽曲や写真が掲載されている。また、巻末には「君が代」と、折り込みページで楽典や楽器、教材にかかわる写真が掲載され、興味・関心をもてるよう工夫されている。

意見書 種目【音楽（一般）】 発行者【教芸】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に示された3つの資質・能力と、それに対応する学習内容や教材を示した「学びの地図」が配置され、表現と鑑賞の系統性が一目見て分かるように配置されている。また全教材で、学習のねらいと音楽を形づくっている要素が明確に位置付けられ、学習を進めていく上での手がかりとなるよう配慮されている。 ・創作領域「レツクリエイト」では、音楽を形づくっている要素を手がかりとしながら、音素材を使って音楽をつくる活動を取り入れている。情景を表す挿絵や、音を表現する図形を記すことでイメージを膨らませることが容易にできるよう工夫されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽が、生活や社会とどのようにかかわり、どのような意味をもつのかを意欲的に考えられるような教材や資料が、全学年で配置されている。また、様々なジャンルの代表的な作品や作曲者を紹介することで、音楽との出会いの機会を広げられるよう工夫されている。 ・授業での学びをさらに深めるために二次元コードが掲載されており、作曲者や日本の音階など、生徒が各自必要なコンテンツに接続し、家庭で活用しながら調べたり、聴いたりすることができるよう工夫されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日本や郷土のそれぞれの伝統音楽について、鑑賞と器楽、鑑賞と歌唱をつなげた学習を取り入れ、伝統音楽の特徴を実感できるような工夫がされている。また、曲の流れが一目で分かる楽譜を全学年で活用し、長唄や謡の一部を実際に謡ってみることで我が国の伝統音楽への親しみを深めることができるよう配慮されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書は、重さ、厚みともに軽量化されており、負担なく持ち運びができるよう配慮されている。 ・すべての歌唱教材に作者からのメッセージ、ワンポイントアドバイスが掲載され、目標をもって取り組めるよう工夫されている。また、ユニバーサルデザインフォントを使用したり、背景と文字の配色、配置を工夫したりすることで、文字を見やすくする配慮がみられる。 ・巻頭には各学年とも著名人からのメッセージが掲載され、関心・意欲を高める工夫がされている。巻末には楽典と1年間の学習の振り返りページが記載され、自分の学びを振り返ることができるよう工夫されている。

教科：音楽

種目：音楽(器楽合奏)

発行者		教科書名
略称	番号	
教出	17	中学器楽 音楽のおくりもの
教芸	27	中学生の器楽

調査項目と着眼点 種目【音楽（器楽合奏）】

調査項目	着 眼 点
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<p>(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性</p> <p>(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習</p>
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<p>(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等</p> <p>(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成</p>
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<p>(1) 我が国や郷土の伝統音楽に親しみ、よさを味わえるような内容や教材</p> <p>(2) 和楽器の指導について、取り上げられている内容</p>
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<p>(1) 教科書の重量やページ数</p> <p>(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等</p> <p>(3) 上記以外の使用上の便宜</p>

意見書 種目【音楽（器楽合奏）】 発行者【教出】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「学びのユニット」によって、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点による学習評価が、バランスよく実施できるよう配慮されている。器楽曲が、鑑賞教材や歌唱教材として親しまれている教材から選曲されており、連携が図られている。 ・「何が同じで何が違う？」の学習ページでは、音色を手がかりに、「吹く楽器」と「弾く楽器」について共通性と固有性をまとめる学習を通して、特徴を理解することができるよう配慮されている。さらに、「話し合おう」によって協働的な活動が展開できるよう工夫されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの楽器の演奏者からのメッセージが掲載されている。楽器の説明のみに留まらず、奏者が考える楽器の魅力や楽器との出会い、さらには生き方に関わるメッセージが掲載され、音楽を学習する意義を感じることができるよう配慮されている。 ・「学びリンク」から、学習に役立つ情報を得ることができ、尺八の音の出し方やギターの弾き方などを動画で確認することができる。学習に役立つ情報を見たり、聴いたり、知ったりでき、音や奏法、基本的な学びを確認したりすることができるよう配慮されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「吹く楽器で篠笛・尺八」「弾く楽器で箏（こと）と三味線」「打つ楽器で太鼓」の順に、基本的奏法に関する内容を分かりやすく扱っている。各和楽器の導入では、楽器の写真と共に歴史や特徴が紹介されており、伝統楽器のよさを味わい、愛着がもてるよう工夫されている。 ・篠笛と尺八等で、唱歌を表記することにより、旋律や奏法を覚えたり、伝えたりするために、効果的な学習ができるよう工夫されている。さらに、唱歌についての特設ページがあり、「さくらさくら」の曲で、箏と三味線の唱歌が全く異なることが示されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大きさはA B版で106ページ、重さ221gである。強固な耐用性の高い上質な用紙を使用しており、3年間の長期にわたる使用にも耐えるよう配慮されている。開きやすい製本であり、机や譜面台で広げるとき、見やすくなるよう配慮されている。 ・ユニバーサルデザインフォントを使用している。また、カラーユニバーサルデザインを取り入れることで、判読しやすい配色で、誰にも見やすいように工夫されている。口元、手元、姿勢の写真をふんだんに掲載することで、生徒が模倣して学習できるよう配慮されている。 ・巻頭にはこれから学ぶ楽器や、比較鑑賞をする楽器等を見開きに示し、口絵には、箏と篠笛の家元からのメッセージが掲載されている。巻末は、リコーダーの運指表とギター&キーボード表を大きく示し、卒業後も音楽活動を続けてほしいという願いが込められている。

意見書 種目【音楽（器楽合奏）】 発行者【教芸】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領に示された「3つの資質・能力」や「共通事項」が細かく示され、それぞれの教材で学習することが確認でき、器楽の学習を見通せるよう配慮されている。歌唱や鑑賞で扱われた教材を器楽で演奏することで、連携を図ることができるよう適切に選曲されている。 ・表現の仕方を工夫する学習が「深めよう！音楽」として設定されている。学習の流れを示す追究の過程において、主体的で対話的な学びを促すため、考える観点をヒントとして示し、学習の取り組み方を分かりやすく示すことで解決に向かうことができるよう配慮されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各楽器紹介では様々な演奏形態が紹介され、「篠笛」「太鼓」では、郷土の祭りや芸能が紹介されている。楽器の導入に各楽器を使った鑑賞教材を取り扱うことで楽器の音色の魅力を感じ取り、憧れをもつなど、意欲を喚起することができるよう工夫されている。 ・二次元コードを読み取ると、演奏者の楽器との出会い、演奏の魅力等についての説明や実際の演奏会の様子を視聴することができ、学習が広がるよう配慮されている。演奏のポイントやヒント等を☑で示し、生徒が確認しながら学習できるよう工夫されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・5種類の和楽器、打楽器が豊富な写真を用いて扱われ、奏法だけでなく、姿勢や礼儀などのコラムも掲載されている。郷土の祭りや芸能等を扱うことで、音楽が生活や社会の中で果たしている役割に気付き、我が国の伝統文化のよさを主体的に味わえるよう工夫されている。 ・和楽器を学習する際に、生徒が親しみや実感をもって音楽に接することができるよう唱歌や口三味線を歌う活動が示され、実感を伴った学びにつながるように工夫されている。「和楽器こぼれ話」のコーナーは興味深く読むことができ、和楽器に親しめるよう工夫されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大きさはA B版で106ページ、重さ219gである。破れにくい高品質な紙で発色がよく、楽譜の黒色が光らない美しい印刷である。製本は繰り返し使用しても崩れず、机や譜面台で開きやすく、3年間の長期にわたる使用に十分耐えうる堅牢なものとなっている。 ・全体の9割以上でユニバーサルデザインフォントが使用されており、誰もが読みやすい文章や楽譜となるよう配慮されている。口元、手元、姿勢の写真を掲載することで、生徒が模倣して学習できるよう配慮されている。基本的に白を基調とした紙面で、見やすくされている。 ・巻頭にはピアニストのインタビューや、音楽の本質を考えるページを掲載し、楽器を通して音楽文化と豊かに関わることができるよう配慮されている。巻末では、同世代の中学生の演奏写真を取り上げ、和楽器が一層身近なものとして捉えられるよう工夫されている。

教科：美術

種目：美術

発行者		教科書名
略称	番号	
開隆堂	9	美術
光村	38	美術
日文	116	美術

調査項目と着眼点 種目【美術】

調査項目	着 眼 点
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<p>(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性</p> <p>(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習</p>
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<p>(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等</p> <p>(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成</p>
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<p>(1) 岐阜県に関わる美術の文化遺産や作品及び美術館の活用</p> <p>(2) 写真・ビデオ・コンピュータ等の映像メディアを活用した活動</p>
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<p>(1) 教科書の重量やページ数</p> <p>(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等</p> <p>(3) 上記以外の使用上の便宜</p>

意見書 種目【美術】 発行者【開隆堂】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「A表現ア・イ」の題材がバランスよく掲載され、計32ページにわたる巻末資料を基に、基礎的・基本的な知識及び技能を習得できるよう工夫されている。また、小学校図画工作科との関連や中学校美術科の出口を意識した内容が位置付けられており、小・中学校間の系統的なつながりを意識できるよう工夫されている。 ・作品と共に作者の言葉やアイデアスケッチ、制作過程を掲載することで、表現と鑑賞が一体となるよう配慮されている。資質・能力の3つの柱に対応した「学習の目標」が位置付けられ、資質・能力を育成することができるよう工夫されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な作家作品、発想・構想の方法や手立てを紹介し、自分でイメージを広げたり、考えたりしながら制作できるように工夫されている。また、様々な分野で活躍する人物の話を紹介し、社会と美術のつながりや学習することの意義を理解できるよう配慮されている。 ・全題材において、資質・能力の三つの柱で学習の目標を設定し、「学習のポイント」が端的に示され、さらに各領域の扉ページでは、学習を通して学ぶ内容や学習の魅力について示されるなど、生徒が自分で学習を進めたり振り返ったりしながら、学習を深めていくための工夫がされている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・岐阜県に関わる美術の文化遺産や作品、美術館の活用について紹介する内容が設けられている。文化遺産として「岐阜提灯」、美術館として「多治見市モザイクタイルミュージアム」が紹介されるなど、岐阜県の文化に興味をもてるように配慮されている。 ・映像メディアを活用した題材が2つ紹介されている。コンピュータを使って加工したり、合成したりする題材が配置され、いろいろな活用方法を経験できるよう工夫されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・第1学年は分冊、第2・3学年用は1冊に製本されている。第2・3学年用は豊富で多様な資料が提示できるよう配慮されている。 ・印刷インキはギラつきを抑え、発色の鮮やかな用紙を使用している。 ・目次には、学習の目標やポイントなどが16種類掲載されており、学習に生かすことができるよう配慮されている。

意見書 種目【美術】 発行者【光村】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「描く・つくる」題材がバランスよく掲載され、計52ページにわたる巻末資料を基に、基礎的・基本的な知識及び技能を習得できるよう工夫されている。また、小学校図画工作科と関連した内容が位置付けられており、小・中学校間の系統的なつながりを意識できるよう工夫されている。 ・〔鑑賞〕や〔発想や構想〕の視点を示したり、作品と共に作者の言葉を位置付けたりして、表現と鑑賞が一体となるように配慮されている。また、生徒にも理解しやすい言葉を用いて〔目標〕が示されており、資質・能力を育成することができるよう工夫されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・表現中心の題材では、授業の流れ、発想や構想の手立て、制作過程を生徒の写真やアイデアスケッチを掲載することで詳しく紹介し、生徒が自分の表現に生かすことができるよう工夫されている。また、社会の中の美術の力や働きについて、3つの具体的事例を取り上げて紹介する工夫もなされている。 ・全ての題材において、造形的な見方・考え方を働かせることを促す目標を設定している。表現することが中心の題材では、初めに「鑑賞」を位置付けたり、次の段階では、「鑑賞のポイント」と「発想や構想の手立て」を位置付けたりするなど、見通しをもって学習できるよう配慮されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・岐阜県に関わる美術の文化遺産や作品、美術館の活用についての内容が位置付けられている。日本の伝統文化として「美濃和紙」、日本の世界文化遺産として「白川郷の合掌造りの建物」を紹介し、岐阜県の伝統文化に興味をもてるよう配慮されている。 ・制作過程の中でデジタルカメラの画像を基に作品を制作するなど、メディアの活用方法が紹介されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・第1学年は分冊、第2・3学年用は1冊に製本されている。 ・発色のよいコート紙を使用し、版画や絵巻物には風合いのある用紙、作品への書き込みができるトレーシングペーパーを使用している。 ・目次には、安全についての注意事項や関連する資料を示すマークなどが4種類掲載されている。

意見書 種目【美術】 発行者【日文】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「A表現ア・イ」、「つくる・描く」の題材がバランスよく掲載され、計44ページにわたる巻末資料を基に、基礎的・基本的な知識及び技能を習得できるよう工夫されている。また、小学校図画工作科との関連や中学校美術科の出口を意識した内容が位置付いており、小・中学校間の系統的なつながりを意識できるよう工夫されている。 ・マークで表現と鑑賞の関連を示したり、作品と共に作者の言葉を位置付けたりするなど、表現と鑑賞が一体となるよう配慮されている。また、資質・能力の3つの柱に対応した「学びの目標」、共通事項の内容を促す「造形的な視点」が位置付けられ、資質・能力を確かに育成することができるよう工夫されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・作者の言葉や情景写真など多くのヒントを掲載し、生徒が自ら主題を生み出し、考えを深め、意欲や興味・関心を継続できるよう工夫されている。美術の力を幅広く捉えて将来に生かせるように、多方面で活躍している方々のメッセージを掲載し、社会と美術のつながりが理解しやすくなるよう配慮されている。 ・資質・能力の三つの柱で学習の目標を設定し、生徒が自分で学習を進め、振り返りができるようにしている。「共通事項」への気付きを促す「造形的な視点」として、図版を指した問いが示されている。造形的な見方・考え方を働かせて主体的に学習しやすく、より深い学びにつながるよう配慮されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・岐阜県に関わる美術の文化遺産や作品、美術館の活用についての内容が位置付いている。日本の世界文化遺産として「白川郷」、美術館として「多治見市モザイクタイルミュージアム」が紹介され、岐阜県の文化に興味をもてるよう配慮されている。 ・映像メディアを活用した題材が2つ紹介されている。コンピュータを使ってポスターを制作したり、画像を編集したりする題材が配置され、いろいろな活用方法を体験できるよう工夫されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各学年分冊としている。各学年に応じた学習指導を行い、資質・能力を育成することが意図されている。 ・良質コート紙が使用されている。実際に屏風の見え方を体験できるページには厚手のコート紙が採用されている。 ・目次には、学びの目標や造形的な視点などが13種類掲載されており、学習に生かすことができるよう配慮されている。

教科：保健体育

種目：保健体育

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい保健体育
大日本	4	中学校保健体育
大修館	50	最新 中学校保健体育
学研	224	中学保健体育

調査項目と着眼点 種目【保健体育】

調査項目	着 眼 点
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<p>(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性</p> <p>(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習</p>
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<p>(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等</p> <p>(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成</p>
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<p>(1) 体育分野と保健分野の関連を図る工夫</p> <p>(2) 体力や技能の程度、性別や障がいの有無等を超えて運動やスポーツを楽しむための指導の充実</p>
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<p>(1) 教科書の重量やページ数</p> <p>(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等</p> <p>(3) 上記以外の使用上の便宜</p>

意見書 種目【保健体育】 発行者【東書】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・本時に学習した知識及び技能を活用して取り組む学習活動を促すとともに、各章末には、知識の習得を確認する「確認の問題」と、知識を活用して考える「活用の問題」が例示されている。また、章とびらに小学校と高等学校の関連する学習内容が明記するなど、小・中・高等学校を通じた学習の系統性に配慮している。 ・授業の流れに合わせて、思考力、判断力、表現力等を育むために、話し合いやロールプレイング、実習、ICTを活用した情報収集など、多様な活動が示されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一単位時間で学習することを見開き2ページで示し、「見つける」「学習課題」「課題の解決」「広げる」を学習の流れに沿って配置している。毎時間の導入部の「見つける」では、興味・関心を引き出すとともに、終末部の「広げる」では、学習したことを、自分の生活に当てはめたり、関連する内容についてさらに調べたりするための活動が示されている。 ・家庭でも一人で学習を進めることができるよう、動画資料やシミュレーションなどのデジタルコンテンツが豊富に用意されており、教科書内にDマークで示されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・保健分野における「けがの防止」や「健康と環境」、「ストレスへの対処方法」の学習では、それぞれ体育分野と関連させて「体育活動中のけが」や「熱中症の予防と手当」、「リラクセーションの方法」を章末資料として掲載し、理解を深めることができるように工夫がされている。 ・共生社会についての理解を深めるために、性の多様性に関する資料や、障がいの有無や人種などを超えて人々を結び付けるスポーツの魅力などについて掲載し、多様性に配慮している。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・総ページ数は201ページ、重量は406gである。ページ数が多い割に、重量は軽く作られている。 ・文字が大きめで行間も十分にとられているので読みやすく、図と表や写真等が精選して掲載されている。また、ユニバーサルデザインの観点から書体や配色、デザインについて工夫されており、模様や記号を用いるなどして、色の情報以外でも識別・判別できるよう配慮されている。 ・保健編・体育編の内容を学年ごとにまとめ、各学年の学習内容が明確にされている。

意見書 種目【保健体育】 発行者【大日本】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・見開きの左ページに確実に身に付けたい学習内容をまとめた本文と、右ページに本文に対応した資料を配置することで、確実に知識が定着するよう工夫されている。また、章扉は、章のイメージや学習内容、小・中・高等学校の系統性が示されている。 ・各小単元に「やってみよう」「話し合ってみよう」「調べてみよう」を設け、さらに深く考えることを促し、思考力、判断力、表現力等が育成されるように配慮されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・導入部の「つかもう」では、身近な題材を取り上げることで、生徒の興味・関心を引き出し、主体的な学習を促すよう工夫されている。「活用して深めよう」では、学びを深め、今後の生活につなげていけるような活動が設定されている。 ・デジタルコンテンツで、教科書の内容に沿ったまとめの問題が章末ごとに用意され、学んだ知識を生徒自身で確認できるようになっている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・リンクマークを設け、保健分野と体育分野の関連した学習内容のページを記載することで、教科内の系統的な学びができるようになっている。 ・口絵で障がいがある人が運動をしている様子や、年齢や性別を超えた運動の様子を写真で紹介し、運動の楽しみ方を学べるようになっている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・総ページ数は191ページ、重量は432gである。 ・本文の字間や行間に余裕をもたせるとともに、キーワードは太ゴシックを使用するなど、読みやすく工夫されている。全体的に図と絵や、写真が多く、視覚的に理解を促す工夫がされている。また、色やレイアウト、文章の改行位置を工夫するなど、ユニバーサルデザインを用いている。 ・保健編・体育編の内容を学年ごとにまとめ、章扉をもうけ、体育編と保健編の区別がわかりやすくなるよう工夫されている。

意見書 種目【保健体育】 発行者【大修館】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「学習のまとめ」や「章のまとめ」を設け、習得した知識及び技能を定着させるよう工夫している。また、章扉を設け、学習内容と実生活との関連を示すとともに、小・中・高の系統性を示している。 ・思考力、判断力、表現力等を育成するために、生活に関連した情報を提供する読みもの「コラム」「事例」や、学習した知識を実生活に生かして考える課題「体育の窓」「保健の窓」を設けている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一単位時間で学習することを見開き2ページで示している。「課題をつかむ」では、生徒の関心や学習意欲を引き出す導入発問が示され、展開の部分では、話し合ったり、発表し合ったりする活動を設けるなど、主体的な学習を促すよう工夫されている。 ・学習したことを広げたり、深めたりできるように、「クローズアップ」や「特集資料」が設けられている。また、本文に関連する情報をインターネットで調べられるように「web 保体情報館」が設けられている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・口絵で保健分野と体育分野の両方に関連する内容を扱うとともに、特集資料で保健分野と体育分野が関連していることが分かるような資料を記載し、関連付けて学べるように配慮されている。 ・民族や国、人種、地域、障がい、年齢や性別の違いを超えてスポーツを行っている様子を写真で紹介し、共に生きる社会について考えられるようになっている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・総ページ数は193ページ、重量は424gである。 ・読むべき本文と資料を明確に区別して、紙面を構成するとともに、図と絵や写真等が多く用いられ、視覚的に理解できるよう工夫されている。また、資料もカラーユニバーサルデザインに配慮し、見やすく工夫されている。 ・学習指導要領に示された学年配当に従って、学年別に構成されている。

意見書 種目【保健体育】 発行者【学研】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「課題をつかむ」「考える・調べる」で生活や経験を振り返ったり、実習などの体験的な学習を取り入れたりして、実感を伴って理解ができるよう工夫されている。また、章扉に小学校と高等学校の学習内容を表記したり、「関連」マークを設けたりし、系統的に学習できるよう配慮している。 ・学習内容に応じて、比べる、確かめる、話し合う（表現する）などの活動を設定し、思考力、判断力、表現力等を育むことができるよう工夫されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・一単位時間で学習することを見開き2ページで示し、「課題をつかむ」「考える・調べる」「まとめる。深める」を学習の流れに沿って配置している。「課題をつかむ」では、身の回りや普段の生活を手掛かりとして、課題に気付くとともに、「まとめる・深める」では、実生活につながる活動が示されている。 ・家庭等での調べ学習に活用できるウェブサイトが紹介しており、学んだことをさらに深めることができるよう配慮している。また、小学校で学習したことについても学べる教科書サイトへもリンクできるよう配慮している。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「スポーツの安全な行い方」や「食生活と健康」など、運動・スポーツと健康・安全との関連を重視し、よりよい生活につなげることができるよう工夫されている。また、章末に学んだキーワードをまとめ、体育分野と保健分野の関わりについて知ることができるように工夫されている。 ・多様性の尊重や共生の視点から、運動・スポーツ、健康・安全について、様々な人がいることを基に考えられるように配慮されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・総ページ数は192ページ、重量は420gである。 ・生徒の発達の段階を考慮して、文章の表記・表現を簡潔で平易なものとし、本文の記述は、字間や行間に余裕をもたせている。また、図と絵や写真等を多く用い、視覚的に理解できるよう工夫されている。さらに、全ての生徒が読みやすいように、書体、カラー、レイアウトなど、ユニバーサルデザインにも配慮されている。 ・学習指導要領で示された内容を基に、保健編・体育編の内容が、学年別で構成されている。

教科：技術・家庭

種目：技術・家庭(技術分野)

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい技術・家庭 技術分野 未来を創る Technology
教図	6	New 技術・家庭 技術分野 明日を創造する
開隆堂	9	技術・家庭 技術分野 テクノロジーに希望をのせて

調査項目と着眼点 種目【技術・家庭（技術分野）】

調査項目	着 眼 点
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<p>(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性</p> <p>(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習</p>
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<p>(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等</p> <p>(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成</p>
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<p>(1) 言語活動を充実させるための内容、程度や分量</p> <p>(2) キャリア教育との関連、問題解決学習と家庭や地域社会、企業などとの連携</p>
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<p>(1) 教科書の重量やページ数</p> <p>(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等</p> <p>(3) 上記以外の使用上の便宜</p>

意見書 種目【技術・家庭（技術分野）】 発行者【東書】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・技術の原理・法則や基礎的な技術の仕組みを裏付ける図を掲載したり、工具や機器の使用方法や作業手順を示したりして、科学的な思考に基づく知識や、基礎的な技能が習得できるよう工夫されている。 ・2章の構成が統一されており、「問題解決カード」「問題発見トレーニング」などを設けることで、技術の見方・考え方を働かせて自らの問題解決に主体的に取り組むことができるよう工夫されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・問題解決例や最新技術などを多く提示し、生徒が学習環境や社会生活と関連させて主体的に学習を深めることができるよう配慮されている。 ・各編の最後に学習のまとめが2ページあり、身に付いた資質・能力を確認したり、文章でまとめたりするように構成され、社会の発展やこれからの技術への視野を広げられるよう工夫されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的・対話的で深い学びにつながる学習場面として「活動」を位置付け、主体的に調べたり、友達と協働して比較・検討したりするための発問を設けるなど、深い学びの実現のための工夫がされている。 ・技術に携わる人を「技術の匠」として紹介し、技術による問題解決の工夫や技術に対する思いなどをメッセージとして掲載することで、キャリア教育の充実に向けて配慮されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・重量は604g、総ページ数は306ページでまとめられ、表紙は防水加工や強度を高める工夫がされており、3年間の使用に耐えられるよう造本されている。 ・UDフォントを使用し、可読性を高めるよう配慮されている。多くのイラストや鮮明な写真や図版を掲載し、レイアウトを工夫し、生徒の学習意欲を喚起するよう配慮されている。 ・大判の紙面、折り込みページを用いて、情報量を充実させながら見やすい紙面が実現されている。二次元コードを約36カ所に付し、約160個のデジタルコンテンツを用意することで、関連内容を参照できるよう工夫されている。

意見書 種目【技術・家庭（技術分野）】 発行者【教図】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・どの題材でも1章で基礎的な知識及び技能が身に付くように、基礎技能を丁寧に解説し、作業上守るべき安全についても記載するなど、幅広い知識及び技能を身に付けられるよう配慮されている。 ・学習の流れ、問題解決の学習過程の構成することで、学習の流れと生徒の思考とをつなげ、生徒自らが課題を見つけて製作ができるよう意図している。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生物育成の領域では、動物・水産生物を扱う題材を多く示したり、情報領域では、複数のプログラミング言語から選択できるようにしたりして、生徒が主体的に学ぶための題材や素材が工夫されている。 ・各編の最後に学習のまとめが2ページあり、身に付いた資質・能力を確認したり、技術のプラス面やマイナス面を考察したりして、社会の発展や技術への視野を広げられるよう工夫されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「やってみよう」の項目や、付属する設計・計画のワークシートを用いて、生徒が書き込んだり、設計・計画を教科書と同じステップで進めたりすることができるよう工夫されている。 ・進路の選択を考えられるよう、「先輩からのメッセージ」コーナーを設け、社会で活躍する人々を紹介するなど、社会とのつながりに配慮されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・重量は620g、総ページ数は300ページでまとめられ、表紙は防水加工がなされ、汚れにくく丈夫で長持ちするように配慮されている。また、約100g、約40ページの別冊が用意されている。 ・文字サイズを12ポイント相当とし、UDフォントを使用して見やすく、読みやすい紙面となるように工夫されている。写真やイラストが過密にならないように適度な余白を設けるよう工夫されている。 ・明るく目に優しい色遣いで読みやすくするとともに、机の上で場所をとらない判型を採用し、授業で使いやすいよう配慮されている。また、二次元コードを約60カ所に付し、基礎技能の様子を確認できるよう配慮されている。

意見書 種目【技術・家庭（技術分野）】 発行者【開隆堂】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な場面を想定し、適宜、「実験」や「調べ学習」を取り上げて、製品や体験と結び付いた知識や科学的根拠に基づく技能の習得ができるよう配慮されている。 ・問題解決的な学習の流れの例示が適切になされ、適所に配置している。「実験」や「課題」などの学習活動を通して、言語活動を中心とした主体的・対話的で深い学びが展開できるよう配慮されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの実習例が、「問題の発見」「課題の設定」「計画の立案と実行」「活動の評価と改善」の4ステップで構成されており、問題解決的な学習の定着が図られるよう配慮されている。 ・各編の最後に「学習のまとめ」を2ページ設定し、まとめや自己評価ができるようにしたり、コラム欄を設けて技術を工夫し創造しようとする態度を養おうとしたりするなどの工夫をしている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・話し合う場面を用意したり、製作品を図や表を用いてわかりやすく表現したりすることで、考えの交流や成果の発表、相互評価を行うなどの言語活動が充実するよう配慮されている。 ・地域関連ページを用意し、地域に関する話題を取り上げたり、使用している写真に地域とつながりの深いものを用意したりするなど、地域に目が向くよう配慮されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・重量は560g、総ページ数は302ページでまとめられ、用紙は薄くて丈夫なうえに、軽量化されたものが使用されている。製本は堅牢で長期の使用に耐えるように配慮されている。 ・可読性の高いUDフォントを使用して読みやすく、内容に応じて適切な大きさの文字が使われている。また、図・イラスト・写真などは、分かりやすくなっており、アングルにも配慮されている。 ・本文と参考資料の区分が明確になっている。奇数ページの右上には爪見出しを設け、ページが開きやすくなっている。二次元コードを56カ所に付し、約150個のコンテンツに動画や資料が用意してある。

教科：技術・家庭

種目：技術・家庭(家庭分野)

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新しい技術・家庭 家庭分野 自立と共生を目指して
教図	6	New 技術・家庭 家庭分野 暮らしを創造する
開隆堂	9	技術・家庭 家庭分野 生活の土台 自立と共生

調査項目と着眼点 種目【技術・家庭（家庭分野）】

調査項目	着 眼 点
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<p>(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性</p> <p>(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習</p>
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<p>(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等</p> <p>(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成</p>
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<p>(1) 効果的な学習を進めるための動画コンテンツの内容や分量</p> <p>(2) 新設された内容の取扱い</p> <p>(3) 他教科等との関連の内容や分量</p>
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<p>(1) 教科書の重量やページ数</p> <p>(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等</p> <p>(3) 上記以外の使用上の便宜</p>

意見書 種目【技術・家庭（家庭分野）】 発行者【東書】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・実習や家庭で実践する基礎的・基本的な技能が定着するように、写真と図を組み合わせて詳しく説明されているとともに、「いつも確かめよう」を位置付け、繰り返し確認ができるよう工夫されている。 ・ガイダンスで、「生活の営みに係る見方・考え方の例」を示している。さらに、各編の導入や題材の中で、働かせるとよい見方・考え方を提示することで、見方・考え方を意識して学習が進められるよう工夫している。また、問題を解決する道筋を「学習の進め方」として提示するとともに、毎時間「はじめの活動」「まとめの活動」「自己評価」を位置付けている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「家族・地域」では、写真やイラストで幼児や高齢者を紹介し、今日的な課題である多様な人々との共生の大切さを感じられるよう工夫されている。また、高齢期の方の活躍を紹介し、介助だけでなく協働も大切にされている。 ・「生活の課題と実践」では、生活の中の様々な課題例を提示し、課題を解決するための学習過程が分かりやすく示されている。主体的に学ぶための思考ツール、まとめ方や発表の仕方が例示され、主体的・対話的で深い学びを通して問題解決能力を高めるよう意図されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・幅広い分野において、動画コンテンツが利用できる。「いつも確かめよう」では、基礎的な調理や、裁縫技能を何度も確認でき、家庭での実践にも活用しやすくなっている。 ・金銭の管理は、中学生にもできる管理法を紹介し、すぐに実践できるよう工夫されている。また、中学生に多い消費者トラブルを取り上げて身近に感じられるよう工夫されている。 ・他教科と関連する内容には、マーク付けがされている。教科書の終末には、分野ごとに関連している教科を一覧化し、学びの関連が一目でわかるよう配慮されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大きさはA B判、重量は601g、ページ数は内容別に見ると、A 57ページ B 164ページ C 28ページ 他57ページ 合計306ページである。 ・ユニバーサルデザインに配慮したフォント・字間・行間・色使い・紙面構成となっている。実習の手順などを横の流れで統一し、見やすく理解しやすくなるよう配慮されている。写真や図などの印刷は鮮明で数多く使われており、食品は実物大の写真・分量が掲載されている。 ・大きな写真やイラストで分かりやすく掲載され、繰り返し確認できるように爪見出しも工夫されている。また、マークを設けることで現代的な諸課題を意識しながら学習が進められる配慮がされている。

意見書 種目【技術・家庭（家庭分野）】 発行者【教図】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・原寸大の写真やイラストなど視覚的な資料を効果的に取り入れ掲載することで、作業の手順やポイントが確認でき、基礎的・基本的な知識及び技能を習得できるよう工夫されている。 ・すべての章が「導入」「やってみよう」「学びを生かそう」「章末のまとめ」で構成され、問題解決的な学習の流れで構成されている。各章の「やってみよう」では「見つめる・学ぶ・ふり返る」の3つの流れで構成され主体的・対話的な学びを通して知識及び技能が身に付けられるよう工夫されている。「学びを生かそう」では「課題解決学習の流れ」による学習内容を例示している。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「消費生活」では、クレジットカードやキャッシュレス化などが、写真やイラスト、対話型の説明でわかりやすく解説され、社会の変化に主体的に対応できる力を育むことができるよう意図されている。 ・「生活の課題と実践」では、学習の流れが詳しく説明され、家族、地域、食、衣、住、消費生活それぞれの実践内容が示されている。学習過程に沿って問題発見から課題解決、次の課題へつなげる6つのステップで統一され、課題を解決する力を育成することができるよう配慮されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・主に実技の動作を確認するための動画コンテンツが利用でき、利き手にあわせて活用できる。浴衣の着付け動画では、教科書に載っていない帯の結び方を見ることができ、発展的な学習につながるよう工夫されている。 ・新設された内容について、和食と洋食を比較し、盛り付けや調理例を多く示している。また、消費者トラブルの解決プロセスを図式化し、段階的に理解できるよう工夫されている。 ・リンクマークで他教科との関連を示している。各分野において、関連のある教科とリンクさせ、学んできたことを生かしたり、これからの学びをさらに広げたりできるよう配慮されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・大きさはA4変型判、重量は631g、ページ数は内容別に見ると、A62ページ B168ページ C44ページ 他34ページ 合計308ページである。 ・ユニバーサルデザインに配慮したフォント・字間・行間・色使い・紙面構成となっている。吹き出しの中は、読みやすいところで改行している。写真や図などの印刷は鮮明で数多く使われており、食品は実物大の写真・分量が掲載されている。 ・各章の4つの流れを爪見出しと色分けをしてわかりやすく示す工夫がされている。マークを設けることで現代的な諸課題を意識しながら学習が進められる配慮がされている。

意見書 種目【技術・家庭（家庭分野）】 発行者【開隆堂】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> 作業の全体図やポイント図を織り交ぜて分かりやすく編集されており、丁寧な注釈文章付きで基礎的な調理や裁縫技能が身に付けられるよう工夫されている。 ガイダンスで「生活の見方・考え方」として生活を見つめる4つの視点を提示している。さらに、それぞれの編の導入で、見方・考え方について投げかけ、その視点で学習が深められるよう工夫されている。また、それぞれの小題材を「学習の目標」「ふり返り」「生活に生かそう」の流れで構成し、課題を解決する学習過程を位置付けている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各編の導入では、大きな写真やイラストを示すとともに吹き出しを用いて、興味関心をもって学習に取り組めるよう工夫されている。また、各領域の最後にはSDGsとの関わりを問いかね、持続可能な生活の在り方について考えるよう工夫されている。 「生活の課題と実践」では、家族、地域、食、衣、住、消費生活それぞれの課題例が示され、主となる内容とかかわる内容も示されている。実践の進め方やまとめと発表の仕方が詳しく説明され、主体的に学習を進められるよう意図されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> 実習題材の基礎的な技能について、QRコードにより動画が用意されている。写真と動画は同じ様子を示しており、迷わず学べるよう配慮されている。また、「幼児の成長」について、子どもの成長の様子がわかる動画を効果的に用い、理解が深まるよう配慮されている。 「高齢者とかかわり」について、中学生が実践しやすい演習を設けながら、体験的に学べるよう工夫がされている。「蒸す」の調理法では、写真を多く用いて解説している。 他教科との関連を多く設定し、関連マークを示している。特に消費生活分野では、他教科との関連が多く設定されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> 大きさはA5判、重量は557g、ページ数は内容別に見ると、A56ページ B158ページ C40ページ 他48ページ 合計302ページである。 ユニバーサルデザインに配慮したフォント・字間・行間・色使い・紙面構成となっている。文節が途中で途切れないような分かち書きがしてある。写真や図などの印刷は鮮明で数多く使われており、食品は実物大の写真・分量が掲載されている。 学習をガイドするマークやQ&Aを設け、学習内容に関して参考になる資料や情報を多数掲載して、関心や思考を助ける工夫や、現代的な諸課題を意識しながら学習を進められる配慮がされている。

教科：外国語

種目：英語

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	NEW HORIZON English Course
開隆堂	9	SUNSHINE ENGLISH COURSE
三省堂	1 5	NEW CROWN English Series
教出	1 7	ONE WORLD English Course
光村	3 8	Here We Go! ENGLISH COURSE
啓林館	6 1	BLUE SKY English Course

調査項目と着眼点 種目【英語】

調査項目	着 眼 点
1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと	<p>(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性</p> <p>(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習</p>
2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること	<p>(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等</p> <p>(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成</p>
3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること	<p>(1) 英語で理解したり表現したりする内容としての社会的な話題の提示</p> <p>(2) 小学校での学習との接続に留意した内容、程度や分量</p>
4 印刷・製本等にかかわること	<p>(1) 教科書の重量やページ数</p> <p>(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等</p> <p>(3) 上記以外の使用上の便宜</p>

意見書 種目【英語】 発行者【東書】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・話す活動[発表]、読む活動、書く活動を多く設定し、言語活動を繰り返すことで基礎的・基本的な知識及び技能が習得できるよう配慮されている。また、学期末を想定した年3回の「Stage Activity」では、複数単元で学習した知識や技能を使って課題解決をする場があり、それらの定着が確かめられるよう工夫されている。 ・「Unit」で5領域の力をバランスよく育成し、「Let's」で場面や働きに特化した技能が身に付くよう工夫されている。「Mini Activity」「Unit Activity」「Stage Activity」と系統的に表現力を育成するよう配列されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・外国語の背景にある文化について、多様な題材が扱われ、国際社会の平和に寄与する態度が養われるよう配慮されている。また、「友達の紹介スピーチ」「学級で人気のものをポスターセッション」「日本の魅力を伝えるパンフレット」など、身近な話題から世界的な話題へと、発達の段階に応じて自分の意見を発信するテーマが工夫されている。 ・各単元の「Preview」の二次元コードでは、アニメーション付きの音声を聞いて場面の理解ができるよう配慮されている。また、「学び方コーナー」では、学習のポイントが示され、効果的な学習方法が身に付くよう配慮されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「地球市民としての心の育成」「日本の伝統・文化」「異文化理解・国際社会」「今日的課題（道徳、人権、防災・安全）」の4分野ごとに多彩な題材が設定されている。 ・第1学年Unit 5までは、小学校との関連を密に図り、Unit 6～11で初めて新しい文法を扱うことで、小学校との接続が円滑になるよう工夫されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・判型はA4判であり、イラストや写真を多く掲載することができ、どの生徒にも理解しやすいよう配慮されている。 ・表記は視認しやすく、学習しやすいユニバーサルデザインの書体である。 ・各ユニットの導入では、吹き出しと大きなイラストにより、目的や場面設定が捉えやすいよう工夫されている。

意見書 種目【英語】 発行者【開隆堂】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・話す活動[やり取り]を多く設定し、目的と相手を意識したコミュニケーション活動が行えるよう配慮されている。新出表現の導入は2コママンガ形式で提示され、イラストや音声を頼りに内容を推測できるように配慮されている。 ・新出表現を導入する「Scenes」、題材内容について考える「Think」、本文の内容を再現する「Retell」、自己表現する「Interact」という4つで単元が構成されている。また、年間3回の「Our Project」で4技能5領域を総合的に活用しコミュニケーションできる喜びを実感できるよう工夫されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日常生活だけでなく、現代的課題を扱い、多様なものの見方・考え方を働かせながらペアやグループで対話的な学びができるよう工夫されている。また、「あなたの知らない私」「夢の旅行」「有名人になりきって記者会見」などのプレゼンテーションの活動では、主体的に学習が進められるよう活動の構成が工夫されている。 ・各パートに二次元コードがあり、本文場面のアニメーションを見ながら音声を聞くことができるよう工夫されている。また、巻末に「英語で『できるようになったこと』リスト」があり、ゴールから逆向きに考えるバックワードデザインでの指導計画が立てやすくなっている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日本文化の理解と発信、異文化理解、自然科学、SDGsに関連した話題など、3学年を通して多様な題材が設定されている。 ・プログラム0の前に、「小学校英語を生かす」というパートがあり、やさしいアプローチから入ることで、小学校外国語活動との接続がスムーズになるよう配慮されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・判型はA B判であり、持ち運びがしやすいよう配慮されている。 ・学習しやすいユニバーサルデザインの書体となっており、視認しやすく表記されている。 ・巻末に、アクションカードが付いており、切り取って活動に使えるよう工夫されている。

意見書 種目【英語】 発行者【三省堂】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 4技能・5領域の活動がバランスよく取り入れられ、様々な言語活動に取り組めるよう工夫されている。パターンプラクティスの量が多く、文法事項や分構造を整理して練習できるよう工夫されている。また、年3回の「Project」で領域統合的な活動を設定し、思考力、判断力、表現力を育成できるよう工夫されている。 ・ 基礎的・基本的な知識及び技能を習得する「GET」とそれらを活用する「USE」で単元が構成されている。読む活動では、表にまとめたり、キーワードに注目したりするなどのメインタスクが示され、概要や要点を捉える力を養うよう工夫されている。また、表現活動でも、生徒の発想や思考が広がるような工夫がされている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「日本限定アイスクリームの提案」「国際交流イベントへの出展」など、生徒の知的好奇心に応え、これからの時代を生き抜く力を育てることに役立つよう配慮されている。また、提案、募集、1つのことを決定する話し合いなど、グループでの話し合いを促す活動を行うことができるよう工夫されている。 ・ 各パートに二次元コードがあり、本文と語句の音声を取り上げられている。また、「For Self-Study」では、単語の覚え方などが扱われ、主体的に家庭学習に取り組めるよう配慮されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本の伝統文化と自然科学に関わる題材や、他教科、道徳、総合的な学習の時間と関連した題材など、多種多様な題材が設定されている。 ・ 小学校外国語活動との接続を意識し、コミュニケーションを楽しむ言語活動が多く設定されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 判型はA B判であり、持ち運びしやすいよう配慮されている。 ・ 表記は視認しやすく、学習しやすいユニバーサルデザインの書体である。 ・ リスニングやスピーキングのドリル・ワードバンクのイラストが大きく示されている。

意見書 種目【英語】 発行者【教出】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・読むことの言語活動が多く、読み取った内容に対して感想を述べるなどの活動が設けられ、思考力、判断力、表現力が育成されるよう工夫されている。各単元は、3つの「Part」と「Review」「Task」「Grammar」で構成されており、本文の内容や言語材料を重層的に理解できるよう工夫されている。 ・「Think & Try」では、読み取った内容について、挿絵や写真をもとに自分の考えを表現できるよう工夫されている。また、年間3回の「Project」では、既習表現を総合的・統一的に活用する活動が設定され、表現力を育成できるよう配慮されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自然科学、環境、福祉、職業、情報社会など多様な題材について取り上げられている。また、「ALTへの自己紹介の手紙」「行ってみたい名所紹介」「なぜ働くべきか意見交流」などの身近なテーマで言語活動を設定し、自分の考えや気持ちなどを発信することができるよう工夫されている。 ・各パートに二次元コードがあり、本文の発音が取り上げられている。学習者用デジタル教科書では、音声読み上げや書き込みなどの支援機能が充実している。また、「Tips」で、英語運用のルールやコツを示すなど、主体的に学習に取り組めるよう配慮されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・SDGsの達成を目指して、世界の多種多様なあり方と課題に対応した題材の設定がされている。 ・小学校からの接続をスムーズに行うために、ゲームを用いながら楽しく英語に親しんだり、対話したりして、効果的に復習することができるよう工夫されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・判型はA4判であり、持ち運びしやすいよう配慮されている。 ・学習しやすいユニバーサルデザインの書体となっており、視認しやすく表記されている。 ・赤色マスキングシートを使って、表現や語形変化を練習することができるよう工夫されている。

意見書 種目【英語】 発行者【光村】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> 各単元で、①音と文字を確かめる②答えを探す③音読する（5回）が示され、読み取りのステップが分かるよう配慮されている。各単元は、3つの「Part」があり、そこでインプットしたり活用したりし、「Goal」では、学んできた知識及び技能を使いながら、思考力、判断力、表現力をつける構成になっている。 各Unitの右ページには学んだことを活用するための活動を設定し、知識及び技能が定着するよう配慮している。さらに、年間3回の「You Can Do It」では、複数の領域を横断した活動に取り組み、知識及び技能を活用できるよう工夫されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> 職業体験、環境問題、防災・安全など多様な題材が扱われており、グローバルな見方・考え方の育成に配慮されている。また、「自己紹介で共通点・相違点を見つけよう」「わが町の観光プランをおすすめしよう」などのテーマで、協同学習を通じて思考力、判断力、表現力を養いながら定着がするよう工夫されている。 各パートの二次元コードの読み取りで、Unitのスライドアニメを見たり、外部サイトにリンクしたりできるようになっている。また、「Your Coach」では、各技能の学習のコツが示され、主体的に学習できるよう工夫されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> 異文化理解、安全・防災、キャリア、郷土・伝統文化、外国の物語など、学年の生活に沿った多様な題材が設定してある。 小学校からの接続をスムーズに行うために、生徒が楽しく小学校での学びを確認できる導入教材があり、入門期における文字や発音の練習も充実するよう工夫されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> 判型はA B判であり、持ち運びしやすいよう配慮されている。 表記は視認しやすく、学習しやすいユニバーサルデザインの書体である。 帯教材「Let's Talk」やリテリングに使うための絵など、即興的に発話するための教材が工夫されている。

意見書 種目【英語】 発行者【啓林館】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・話すこと[発表]の言語活動を多く設定し、考えを整理して話せるよう工夫されている。各Partは、「Get Ready」「Practice」「Use」で構成されており、知識及び技能の習熟、活用の定着という細かい学習過程を踏んで、基礎的な知識及び技能が身に付くように配慮されている。 ・「Read & Think」では、少し長めの英文を読み、内容を大まかにつかんだり、詳しく読んだりする力を養えるようにしてある。また、本文の内容に関して、自分の意見や考えを述べる発問を設定し、思考力、表現力、判断力を育成できるよう工夫されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・日本文化や外国文化、比較文化など、自分が考えを発信しやすい題材が多く設定されている。「自己紹介しよう」「ホームページにのせる学校を紹介しよう」「日本の伝統行事を紹介しよう」などの身近なテーマを設定し、グループなどで主体的・対話的な学習に取り組めるよう工夫されている。 ・各Partの二次元コードを読み取ると、文字を見ながら本文と新出語句を聞くことができる。また、新出語句は、タップすると和訳が表示されるなど、ICTを活用しながら臨場感を持って学習が進められるよう工夫されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・外国、比較文化、日本文化・地域文化、職業・生き方、現代社会・平和、自然・動物・環境、他教科との連携、物語と、3学年を通して多様な題材が設定されている。 ・小学校からの接続を意識し、学習内容の復習や、文字と音声の学習が位置付いている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・判型はA B判であり、持ち運びしやすいよう配慮されている。 ・表記は視認しやすく、学習しやすいユニバーサルデザインの書体である。 ・ワードボックスには、各Unitの関連語句が豊富に掲載しており、発信活動に活用することができる。

教科：特別の教科 道徳

種目：道徳

発行者		教科書名
略称	番号	
東書	2	新訂 新しい道徳
教出	17	中学道徳 とびだそう未来へ
光村	38	中学道徳 きみが いちばん ひかるとき
日文	116	中学道徳 あすを生きる
学研	224	新・中学生の道徳 明日への扉
廣あかつき	232	中学生の道徳 自分を見つめる
日科	233	道徳 中学

調査項目と着眼点 種目【道徳】

調査項目	着 眼 点
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<p>(1) 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる、学年内及び学年間の系統性・発展性</p> <p>(2) 思考力、判断力、表現力等を育む、言語活動や問題解決的な学習、体験的な学習</p>
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<p>(1) 学習意欲を喚起したり、学習の意義を社会や生活との関わりの中で実感したりすることができる題材や素材、資料等</p> <p>(2) 家庭で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分で学習を進めることができる内容や構成</p>
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<p>(1) 教育活動全体を通じて行う道徳教育との関連</p>
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<p>(1) 教科書の重量やページ数</p> <p>(2) 文字の大きさ、字間、書体、行間、図版等</p> <p>(3) 上記以外の使用上の便宜</p>

意見書 種目【道徳】 発行者【東書】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1つの内容項目を3学年で系統的に配置し、学年を追ってより深く考えることができるような教材配列となっている。また、扱っている題材については、学年が上がるにつれ、より高度なものになっており、系統的に指導できるよう意図されている。 ・ 巻頭に「考え、議論する道徳」の流れを示したり、問題解決を図る教材や役割演技を通して学習する「ACTION!」を設定したりして、生徒が主体的に問題解決的な学習や体験的な学習ができるよう工夫されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「いじめ問題対応ユニット」と「生命尊重ユニット」は、3教材から構成されており、1つのテーマについて多面的・多角的に考えられるよう工夫されている。また、「ホワイトボード」や「心情円」がついており、生徒が主体的に学習に取り組めるよう工夫されている。 ・ 教科書掲載の二次元コードやアドレスから、教材と関連する映像や、関連する他教科の教科書紙面などが示され、自分で学習を深めることができるようになっている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各教科等と関連する教材を積極的に取り上げ、関連する教科マークを各教材に示している。各教材に自己を振り返り、今後の生活につなげる発問を位置付けている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 重量は平均389g、総ページ数は平均201ページである。サイズはA B判である。 ・ 印刷は鮮明で、本文書体にはUD書体を使用しており、一般の書体よりやや太めの文字で視認性が高くなっている。 ・ 巻頭の折り込みに「話し合いの手引き」のページがあり、巻末に切り取って使用できる豊富な資料がついている。

意見書 種目【道徳】 発行者【教出】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事や体験活動等との連携を図りやすいような教材配列となっている。また、生徒の発達の段階や学年の特性に合わせた教材の内容と配列が工夫されている。さらに、地域教材として補充教材を活用することもできるようになっている。 ・多面的・多角的に考える助けとなる発問を教材の冒頭と末尾に設け、対話的な学びを深めるよう工夫されている。また、役割演技を取り入れたり、日々の体験を想起して話し合ったりする活動を意図的に取り入れている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・特に深く考えたいテーマとして、「生命の尊さ」「いじめや差別のない社会」について、複数の教材やコラムをまとめてユニットが組まれている。多様な教材から多面的・多角的に考えを深められるよう意図されている。 ・「道徳の学びを振り返ろう」では、学期や学年末に自分の学びや成長を感じたり、これからの課題や目標を見つけたりしながら学習できるよう工夫されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・理科や社会など、各教科での道徳性の育成につながる内容が記載されている。また、各教材において自分とかかわらせて考えられるような発問を位置付けている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・重量は平均368g、総ページ数は平均207ページである。サイズはB5判である。 ・印刷は鮮明で、色覚等の特性を踏まえた配色やレイアウトである。書体はUD書体を使用している。 ・目次は、内容別に色分けして分類されている。また、巻末の「都道府県にゆかりのある人物と、その言葉」は折込資料となっている。

意見書 種目【道徳】 発行者【光村】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・年間の学習を3つのシーズン（まとまり）に区切り、学校生活の実態と生徒の1年間の成長を考慮した教材配列となっている。シーズンを学びのテーマをもったユニットに分け、一つ一つの学びが効果的につながるよう教材の配列が工夫されている。 ・教材ごとに3つの要素（「考えよう」「見方を変えて」「つなげよう」）で構成された「てびき」が教材ごとに位置付けられ、生徒から多面的・多角的な考え方を引き出し、主体的・対話的な学びができるよう工夫されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「いじめ問題」や「情報モラルに関わる内容」など、現代的な課題について、教材と結び付けて考えられるようなページを設け、生徒が考えを深めることができるよう工夫されている。また、現代的な課題との関連が一目で分かるように「教材別テーマ一覧」も掲載されている。 ・シーズン（まとまり）ごとに切り離して使える「学びの記録」のページや、教材ごとに「気づき」の欄があり、自分の学びについて振り返ることができるよう工夫されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・資料と他教科の関連を巻末に一覧にして示している。また、各教材の「てびき」に、授業で学んだことと、他教科や日常生活とのかかわりや考えを深めるための発問が示されている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・重量は平均342g、総ページ数は平均202ページである。サイズはB5判である。 ・印刷は鮮明で、ユニバーサルデザインの観点に立った編修とデザインになっている。本文は読みやすいUDフォントを使用している。 ・学習した道徳的価値を振り返ったり、自己評価をしたりできる「学びの記録」が折込資料となっている。

意見書 種目【道徳】 発行者【日文】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生徒の発達段階や他の教育活動との関連を踏まえて身近な教材を選定し、適切な時期に指導することができる教材配列となっている。各学年にテーマが設定され、系統的・発展的に指導できるよう意図されている。 ・ 全学年に問題解決的な学習や体験的な学習に適した教材が位置付けられている。また、「学習の進め方」において、議論や役割演技の進め方が具体的に示されており、多様な学習に対応できるよう工夫されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「いじめ」を自分たちの問題として主体的に考えることができるよう、多様な教材を複数ユニットとして配列されている。思考をより深められる「道徳ノート」があり、多面的・多角的に考えたり、自らの成長を実感したりできるよう配慮されている。 ・ ウェブページ上にデジタル教材があり、家庭においても自分で学習を進めたり、授業での学びを振り返ったり深めたりできるよう工夫されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料と他教科との関連を巻末に一覧にして示している。また、各教材に授業で学んだことを前向きに自分に生かすための発問を位置付けている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 重量は平均339g、総ページ数は平均198ページである。サイズはB5判である。 ・ 印刷は鮮明で、色覚特性を考慮した配色とデザインである。フォントは主にUD書体を使用している。 ・ 巻頭に「道徳科で学ぶこと」及び「道徳科での学び方」の記載がある。また、道徳ノートが付いている。

意見書 種目【道徳】 発行者【学研】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「プラス思考」と「未来志向」を備えた子どもの育成を目指し、生徒の心身の成長の過程や、発達の見通しを踏まえた教材配列となっている。多様な考え方や感じ方を大切にしたい指導ができるよう構成や配列が工夫されている。 ・4つのステップ（「見つけよう」「考えよう」「話し合おう」「生き方につなげよう」）を示し、対話的な学習のプロセスをサポートしている。また、異なる視点を提示して、多様な意見に触れながら、生徒の考えを深められるよう構成が工夫されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「生命尊重」と「いじめ防止」を重点テーマとし、各学年で生命尊重に関わる教材を3編掲載している。また、特設ページの「深めよう」では、4つのステップを大切にしながら、これからの生き方について考えることを促すよう配慮されている。 ・家族愛や家庭生活、地域社会への参画について考える教材が取り上げられている。デジタルコンテンツとして、二次元コードを使って補助教材にアクセスでき、写真や音声で学べるよう工夫されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各教科での道徳性の育成につながる内容がある。また、各教材を基にこれからの生き方について考えるきっかけとなる発問を位置付けている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・重量は平均370g、総ページ数は平均194ページである。サイズはA B判である。 ・印刷は鮮明で、色覚特性を考慮した配色とデザインである。フォントはUD書体を使用している。 ・巻頭に自分見つめの「マイプロフィール」、巻末に心の成長を振り返る「心の四季」「未来への扉」がある。

意見書 種目【道徳】 発行者【廣あかつき】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・生徒の発達の段階を考慮し、各学年に応じた重点項目について、すべての学年で複数の教材を用いて系統的に学習できるように教材配列が工夫されている。 ・各教材に、話し合いを促す見出しをつけた展開例が位置付けられ、生徒が教材の中の「道徳的な問題」を明確に捉え、主体的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。また、別冊の「道徳ノート」があり、教材ごとに自分の考えを深める言語活動が設定されている。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するよう配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「生命尊重」と「いじめ防止・人権尊重」に重点を置いて編集されている。別冊の「道徳ノート」には、学期の始めに課題を捉えたり、目標をもったりするページが設けられ、自らのよさや可能性に気付くきっかけや主体的に学ぶ意欲の喚起につながるよう意図されている。 ・「学習の手がかり」で求める価値をあらかじめ提示することで、明確な課題をもって、主体的に問題解決的な学習が展開できるよう工夫されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現代的な課題や教育活動との関連を図ることのできる教材が取り上げられている。また、資料と他教科との関連を巻末に一覧にして、分かりやすく示している。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・重量は平均355g、総ページ数は平均174ページである。サイズはA B判である。 ・印刷は鮮明で、色覚特性に適應する配色、デザインである。学年段階に応じた文字の大きさや行間である。 ・別冊「道徳ノート」があり、学習の記録や振り返りを記入することができるよう工夫されている。

意見書 種目【道徳】 発行者【日科】

調査項目及び着眼点	特 色
<p>1 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させ、これらを活用して課題を解決するために必要な思考力、判断力、表現力等を育むこと</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 3年間の発展性を重視して、各学年に関連教材を配置している。キャリア発達の連続性と系統性を踏まえた教材配列となっている。 ・ 巻頭に「多様な考えを知るために」を示し、「考え、議論する道徳」をイメージできるようにしている。また、書く欄を位置付けた特設教材がある。
<p>2 主体的に学習に取り組む態度を養い、個性を生かし多様な人々との協働を促すとともに、生徒の学習習慣が確立するように配慮すること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ いじめ防止を重視し、全学年で「友情、信頼」「生命尊重」の教材を他より多く、各2～3編載せている。 ・ 道徳的諸価値の多様性を受け入れる豊かな心を育むため、生徒の日常にある身近な話題の教材が取り上げられており、家庭でも生徒が自主的に学習に取り組むことができるよう工夫されている。
<p>3 学習指導要領に示された各教科の配慮事項にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 各教科、他領域とのつながりを考慮した教材が取り上げられている。
<p>4 印刷・製本等にかかわること</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 重量は平均335g、総ページ数は平均194ページである。サイズはB5判である。 ・ 印刷は鮮明で、視認性が高い。 ・ 巻末には4つの視点別の教材一覧表や「心の成長」「道徳の時間」の振り返りがある。